

的確な避難行動を支援するための取組

堤防決壊時の市区町別浸水特性

明和町

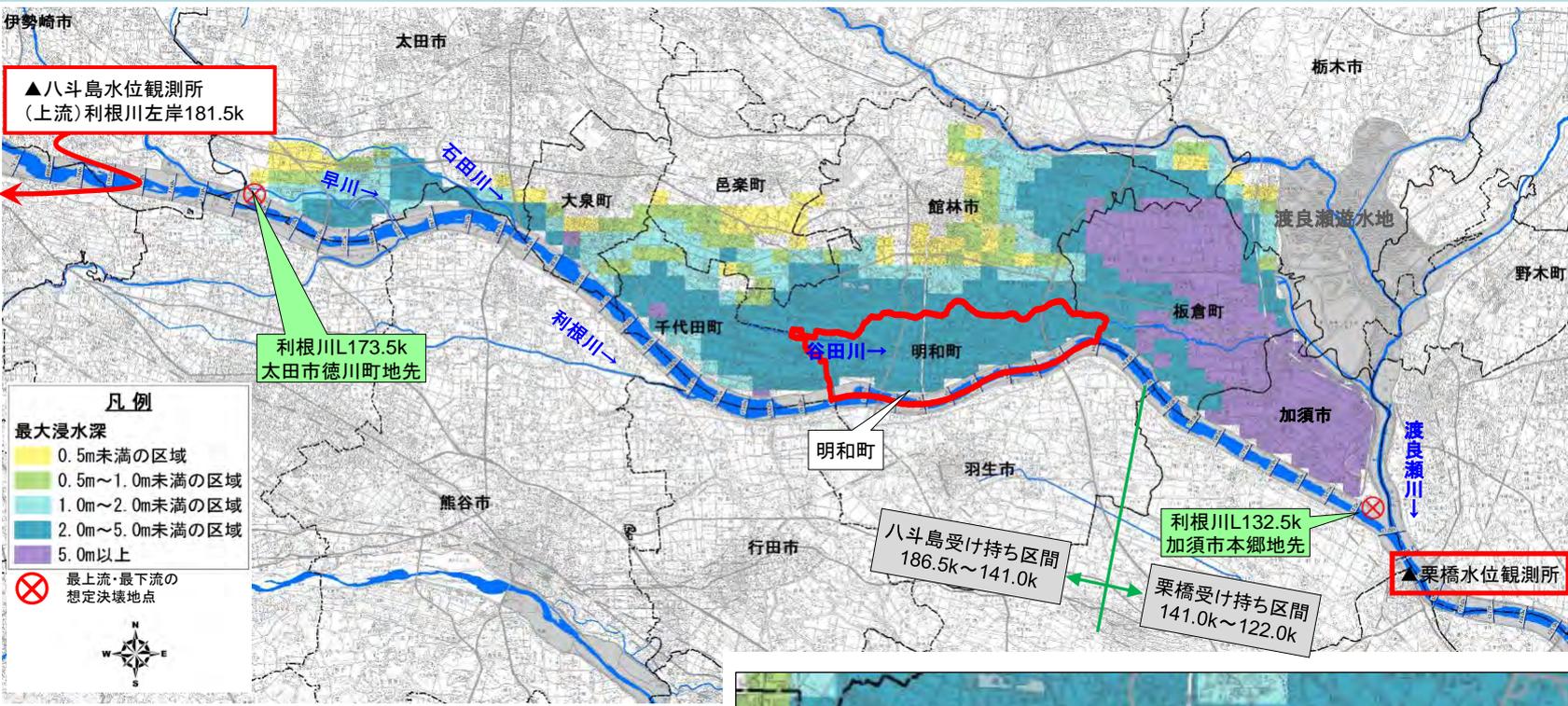
国土交通省 関東地方整備局

利根川上流河川事務所

平成29年3月

利根川(左岸)で決壊した場合の浸水特性

利根川(左岸)で決壊した場合に明和町に氾濫水が到達する可能性がある範囲 (浸水深の最大包絡図)



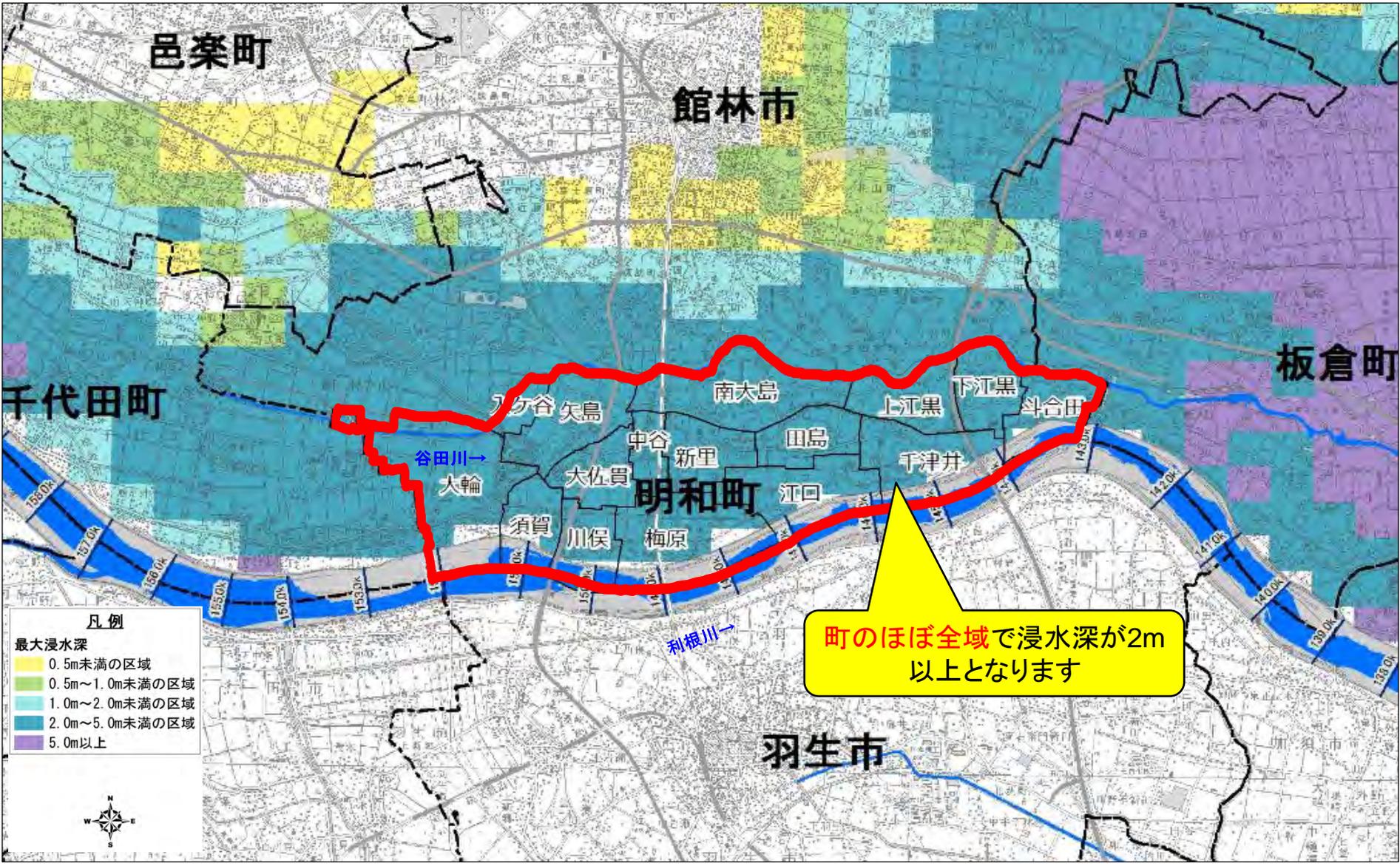
<利根川(左岸)>

- ◎決壊した場合に明和町まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 左岸173.5k～132.5k (太田市、熊谷市、大泉町、千代田町、明和町、板倉町、加須市)
- ◎明和町が注視すべき水位観測所
 - ・「八斗島」「栗橋」観測所



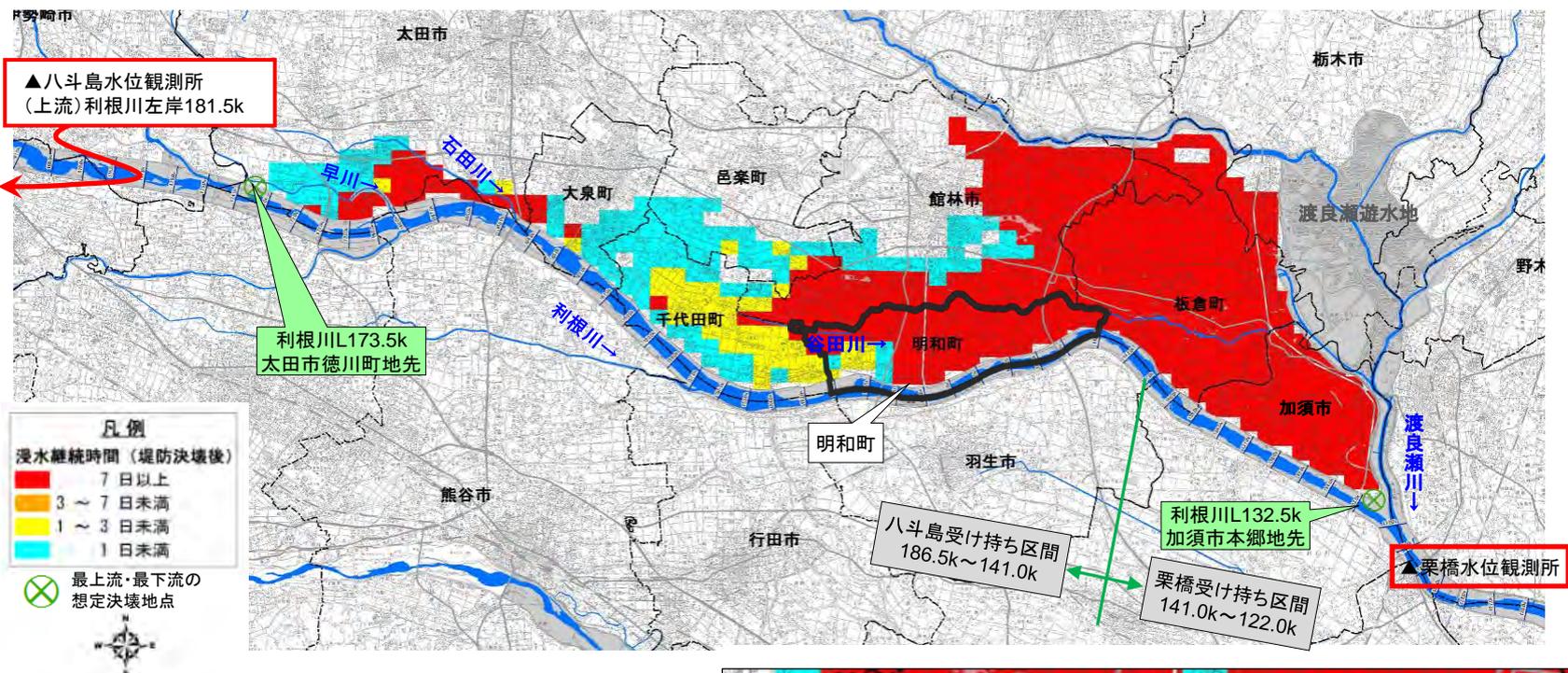
※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

利根川(左岸)で決壊した場合に明和町で浸水深が2m以上となる可能性が高い地区
(浸水深の最大包絡図)



※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

利根川(左岸)で決壊した場合に明和町に氾濫水が到達する可能性がある範囲 (浸水継続時間の最大包絡図)



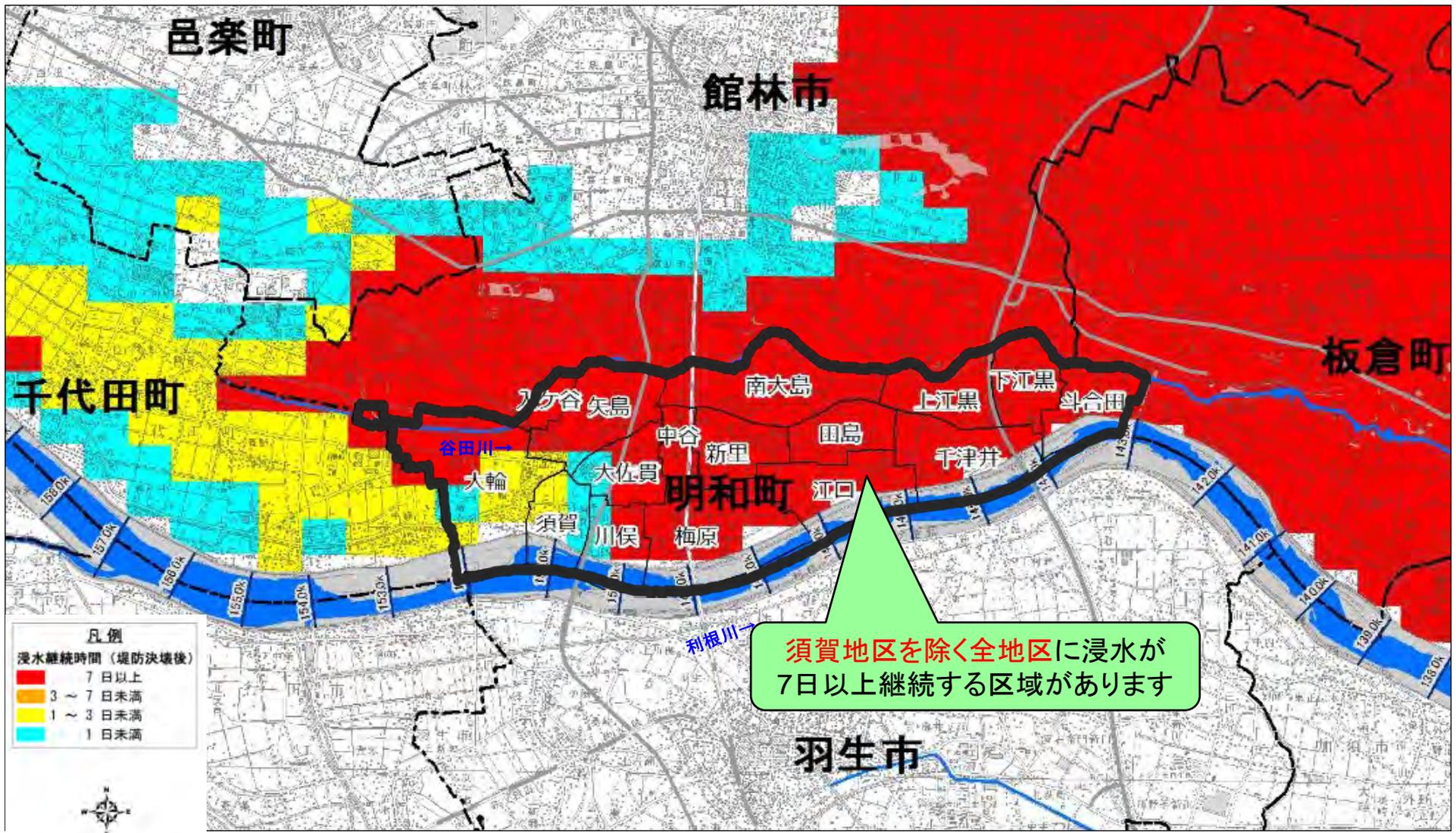
<利根川(左岸)>

- ◎決壊した場合に明和町まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 左岸173.5k~132.5k (太田市、熊谷市、大泉町、千代田町、明和町、板倉町、加須市)
- ◎明和町が注視すべき水位観測所
 - ・「八斗島」「栗橋」観測所



※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 ※注:浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
 浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

利根川(左岸)で決壊した場合に明和町で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区
 (浸水継続時間の最大包絡図)



※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

※注:浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
 浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

浸水特性のポイント(利根川左岸で決壊した場合)

的確な避難行動を支援するため、計画規模の洪水により利根川左岸が決壊した場合の明和町域における浸水特性(浸水域、浸水深、浸水継続時間、氾濫水の到達時間予測)は次のとおりです。

浸水域

- ・明和町に氾濫水が到達する可能性がある範囲は、太田市徳川町地先(173.5k)～加須市本郷地先(132.5k)で決壊した場合です。
- ・この範囲を受け持つ観測所は、八斗島と栗橋水位観測所ですので、出水時はこの観測所の水位を注視してください。
- ・明和町大輪地先(152.0k)で決壊した場合が、浸水範囲が最大となります。

浸水深

- ・浸水深の最大包絡図(P. 2、3)より、町のほぼ全域が浸水深2m以上となる可能性があります。
- ・浸水範囲が最大となる明和町大輪地先(152.0k)で決壊した場合、町のほぼ全域が浸水すると想定され、そのうちの2/3ほどの区域で浸水深が2m以上となる可能性があります。

浸水継続時間

- ・浸水継続時間の最大包絡図(P. 4、5)より、町域の南西の一部を除いた大部分で浸水継続時間が長くなる(7日以上)可能性があります。
- ・浸水範囲が最大となる明和町大輪地先(152.0k)で決壊した場合、町のほぼ全域が浸水すると想定され、そのうちの半分以上の区域で浸水継続時間が長くなる(3日以上)可能性があります。

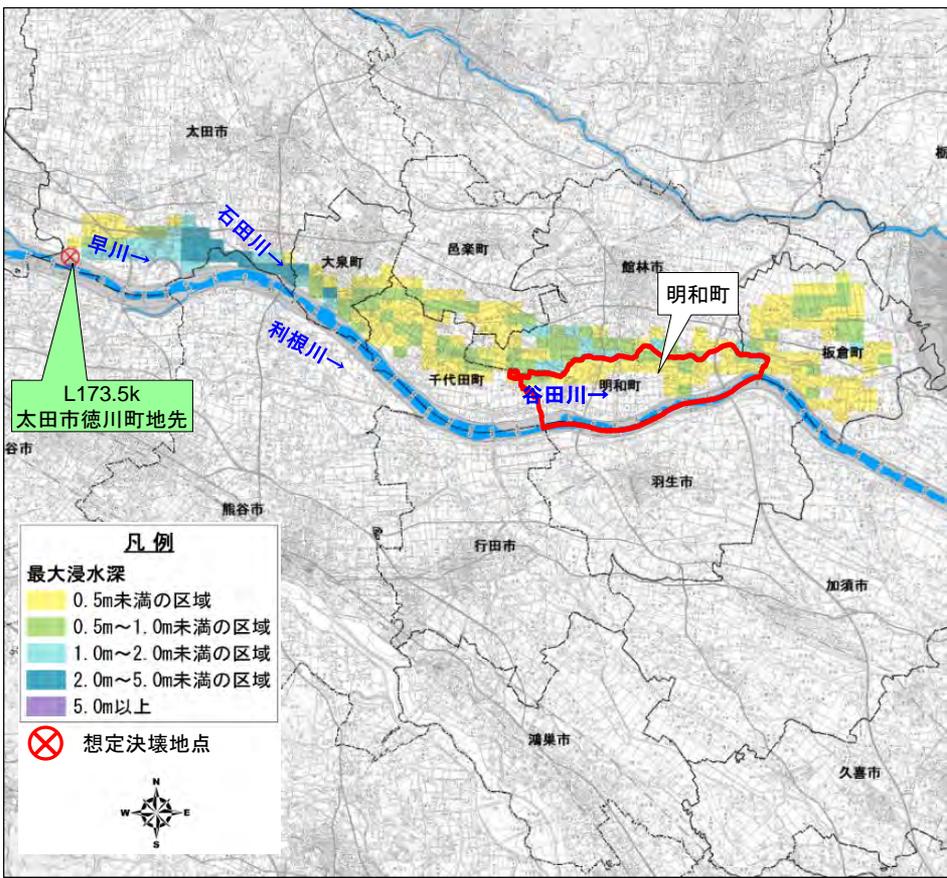
氾濫水の到達時間

- ・決壊場所と町域の位置関係により到達時間が違いますが、石田川合流点より下流(大泉町仙石地先(164.0k)より下流)で決壊した場合には、概ね3時間以内で氾濫水が町内に到達し、12時間以内で町の全域が浸水する可能性があります。

利根川左岸173.5k地点(太田市)で決壊した場合の最大浸水深図 (明和町に氾濫水が到達する最上流決壊地点)

<広域図>

<拡大図>

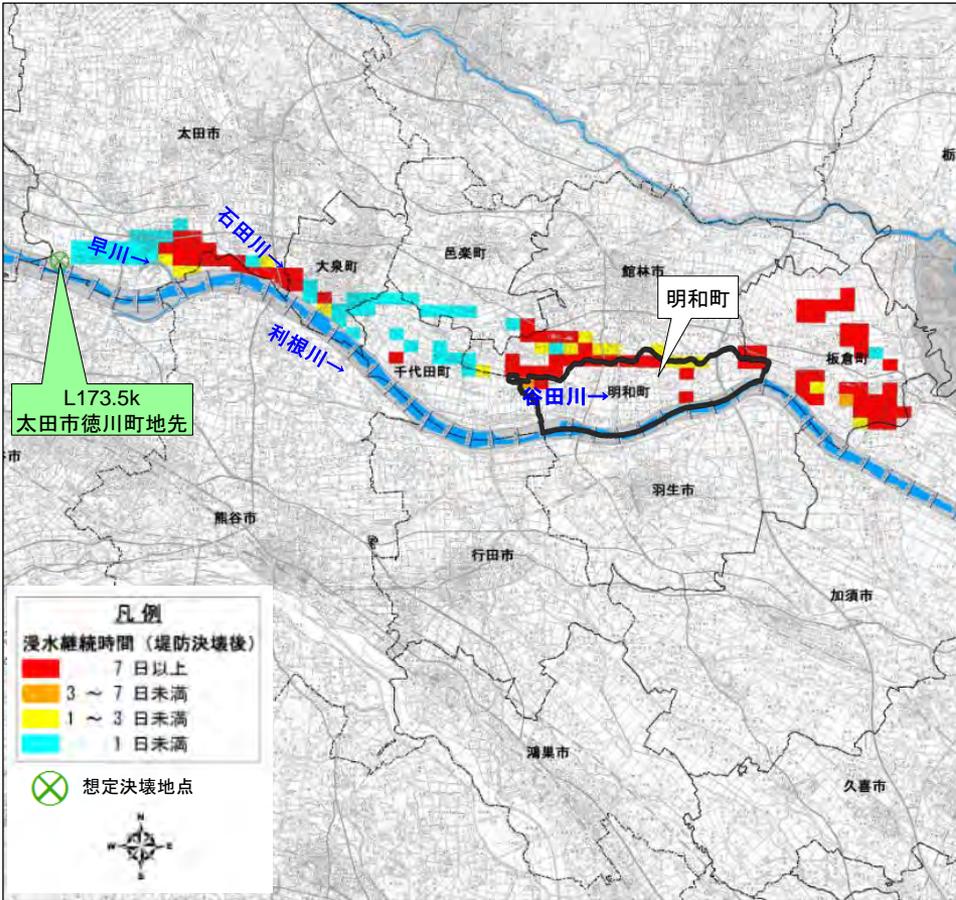


利根川左岸173.5k地点は、決壊すると明和町に氾濫水が到達する堤防区間(利根川左岸)の最上流決壊地点です。この地点で決壊すると、明和町の半分近くが浸水しますが、浸水深は1.0m未満と想定されます。

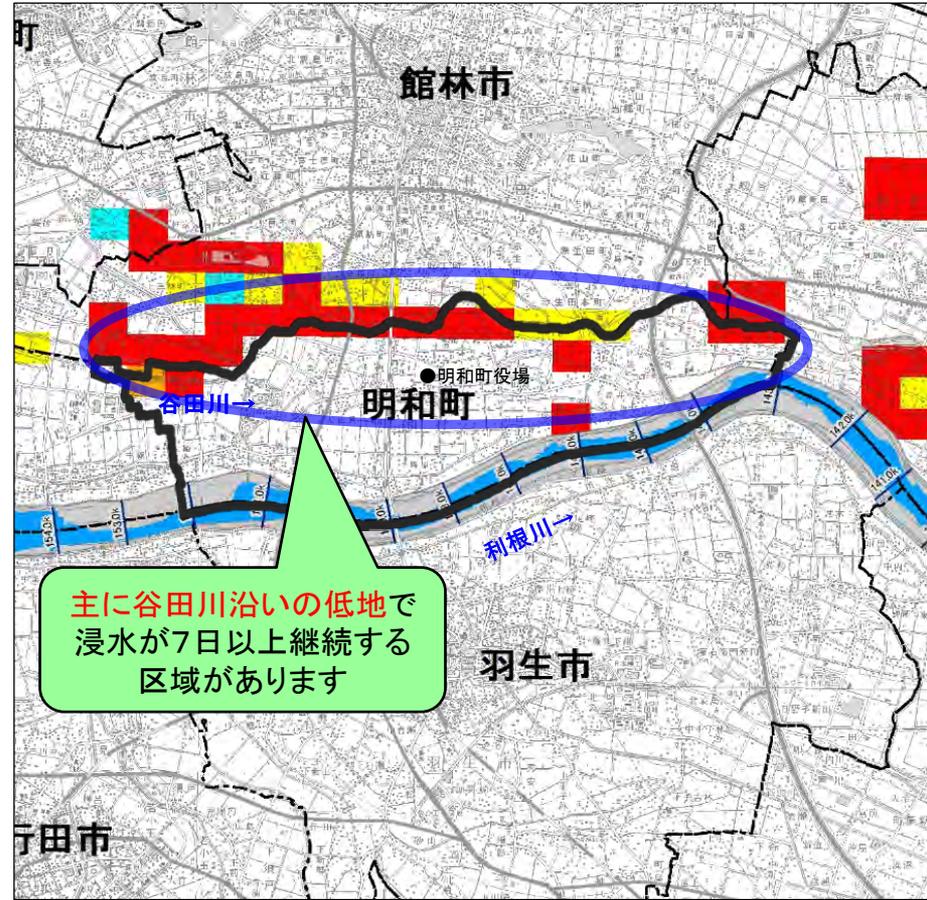
※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

利根川左岸173.5K地点(太田市)で決壊した場合の浸水継続時間図 (明和町に氾濫水が到達する最上流決壊地点)

<広域図>



<拡大図>



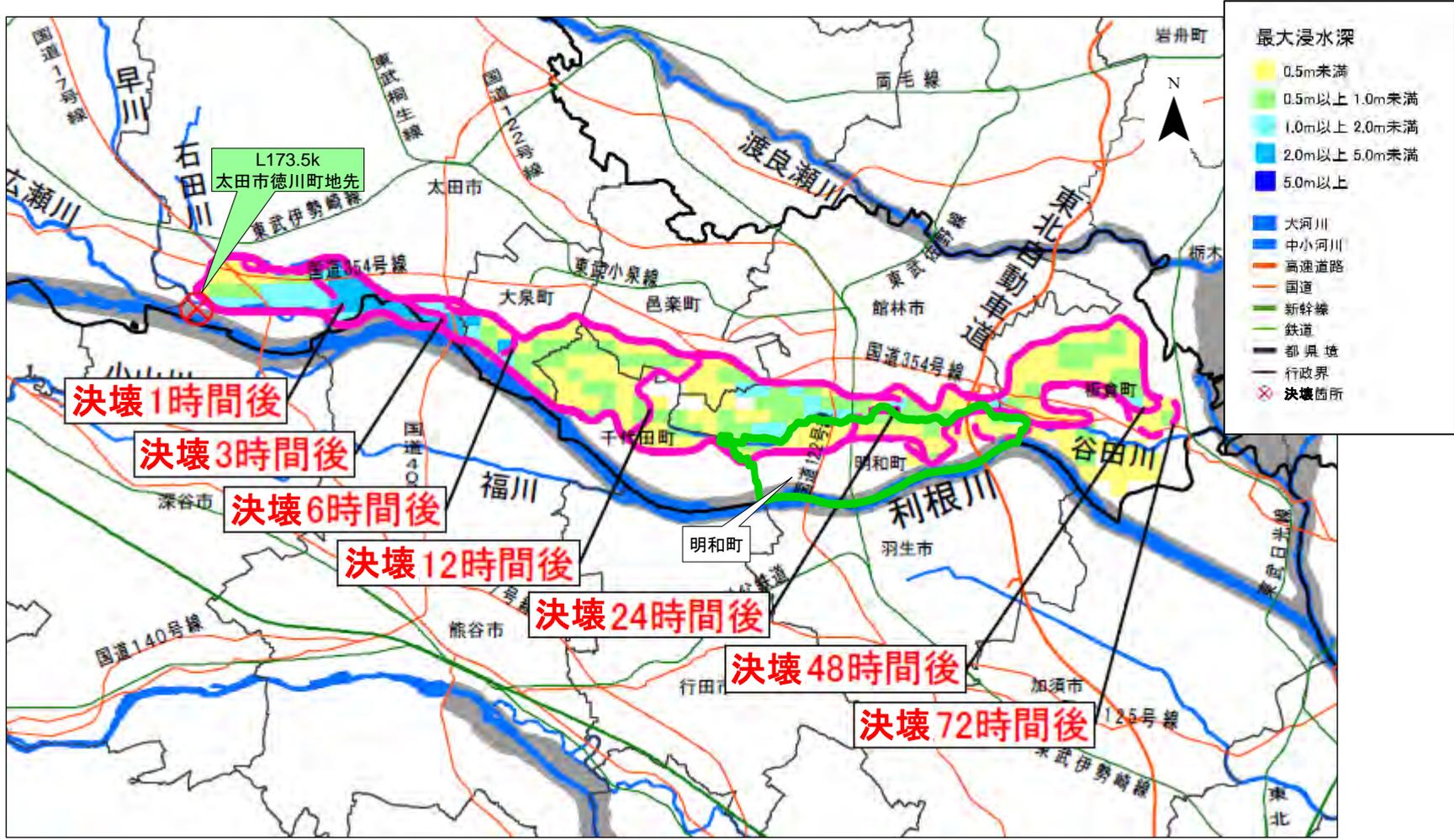
利根川左岸173.5K地点で決壊した場合、明和町の谷田川沿いに、浸水継続時間が長期間(7日以上)になると想定される区域があります。これらの区域を含め、浸水が3日以上継続する区域では、孤立化するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要となります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

利根川左岸173.5K地点(太田市)で決壊した場合の氾濫水到達時間図 (明和町に氾濫水が到達する最上流決壊地点)

決壊地点: 利根川左岸173.5K



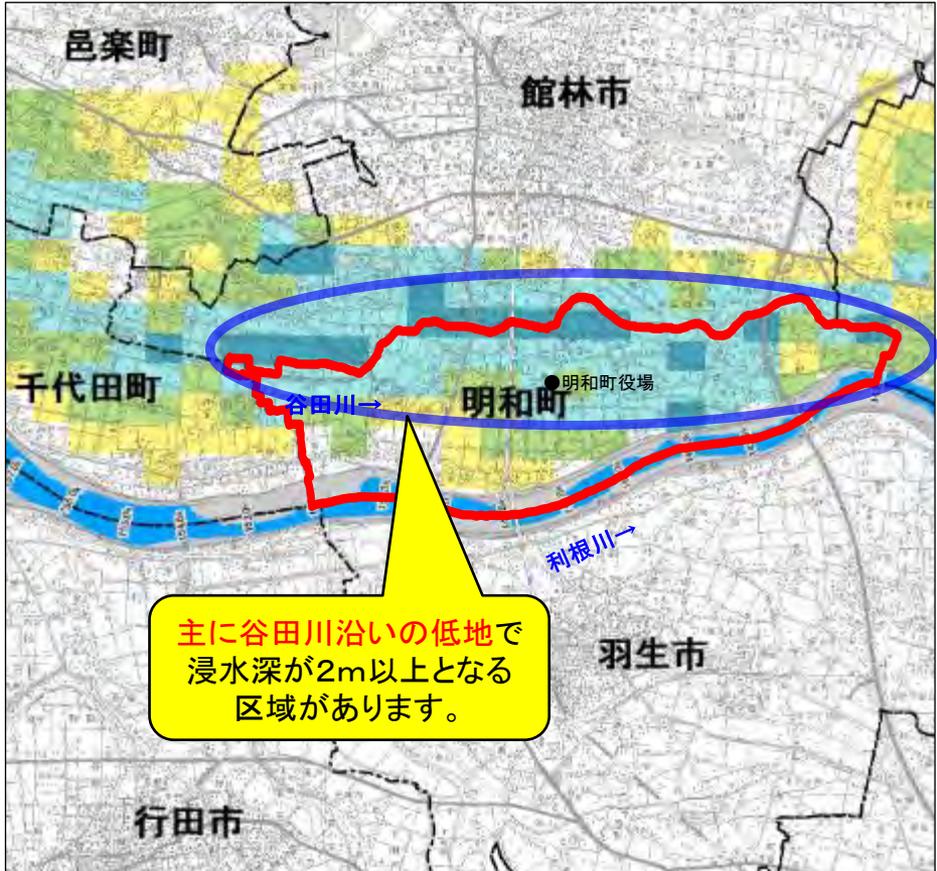
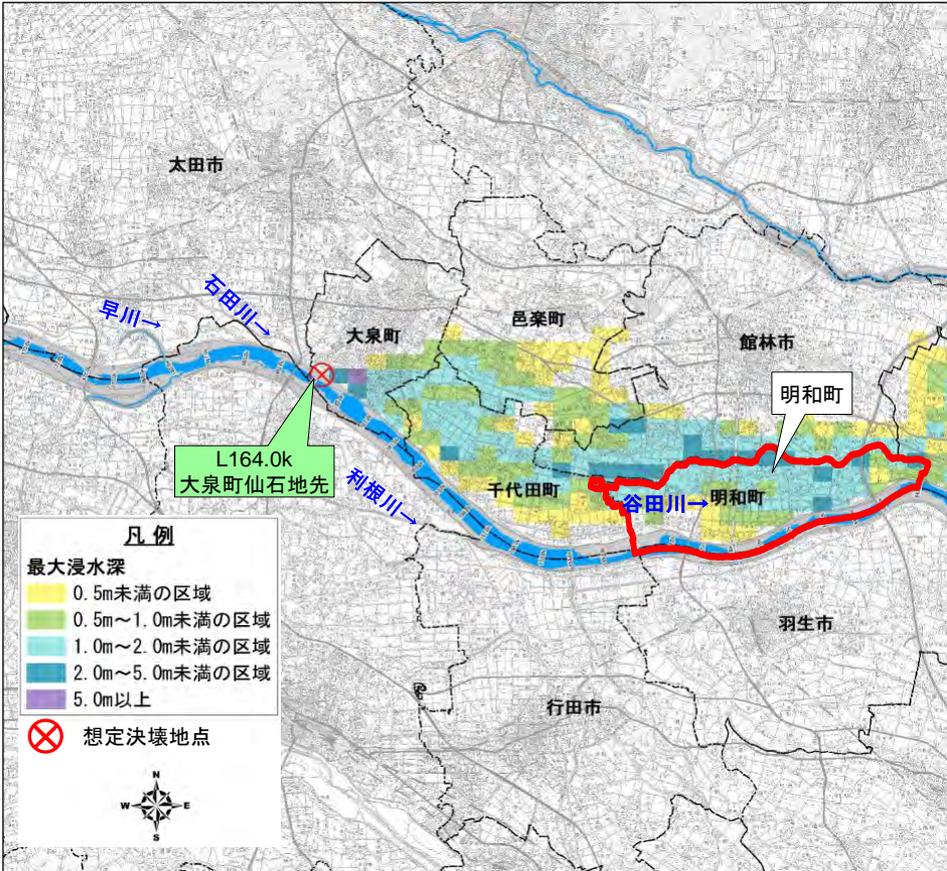
利根川左岸173.5k地点で決壊した場合、明和町に氾濫水が到達するには、早いところでも**12~24時間**かかると想定されます。

※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

利根川左岸164.0k地点(大泉町)で決壊した場合の最大浸水深図 (石田川合流点の下流地点)

<広域図>

<拡大図>

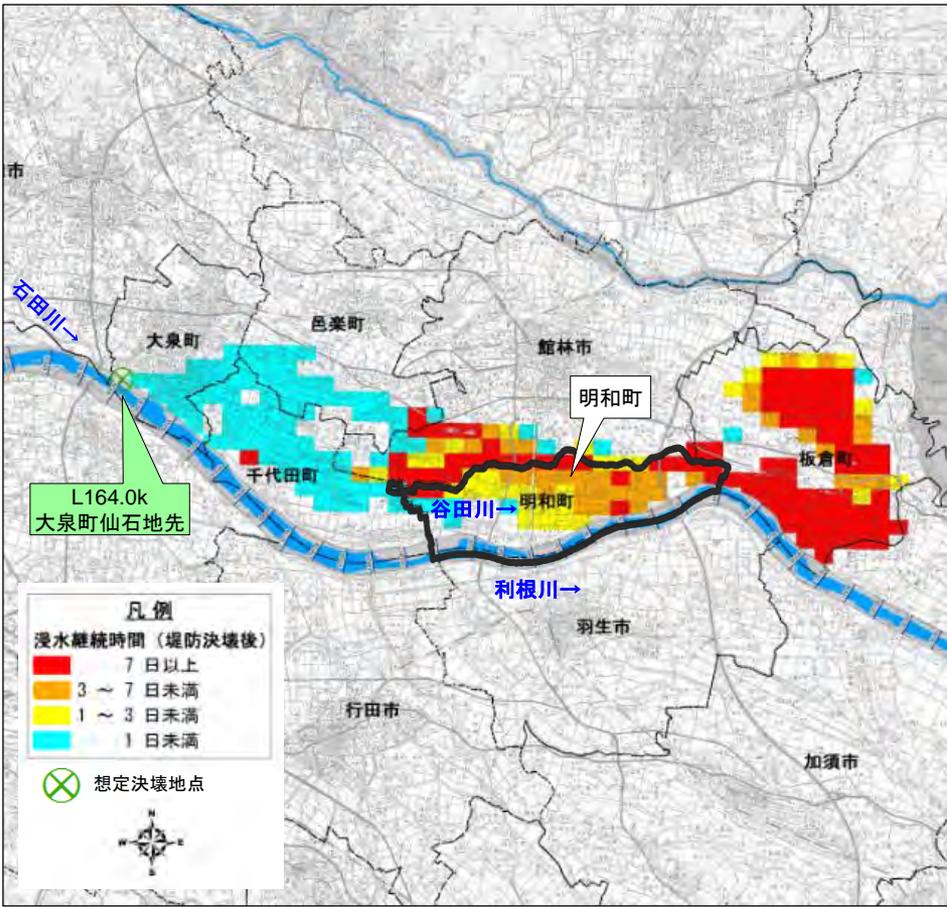


利根川左岸164.0k地点は、決壊すると明和町に氾濫水が到達する堤防区間(利根川左岸)のうちの石田川合流点の下流地点です。この地点で決壊した場合、明和町のほとんどが浸水する可能性があります。浸水深が2.0m～5.0m未満の区域は、建物の1階が水没するおそれもあるため、早期の立ち退き避難や垂直避難が必要となります。

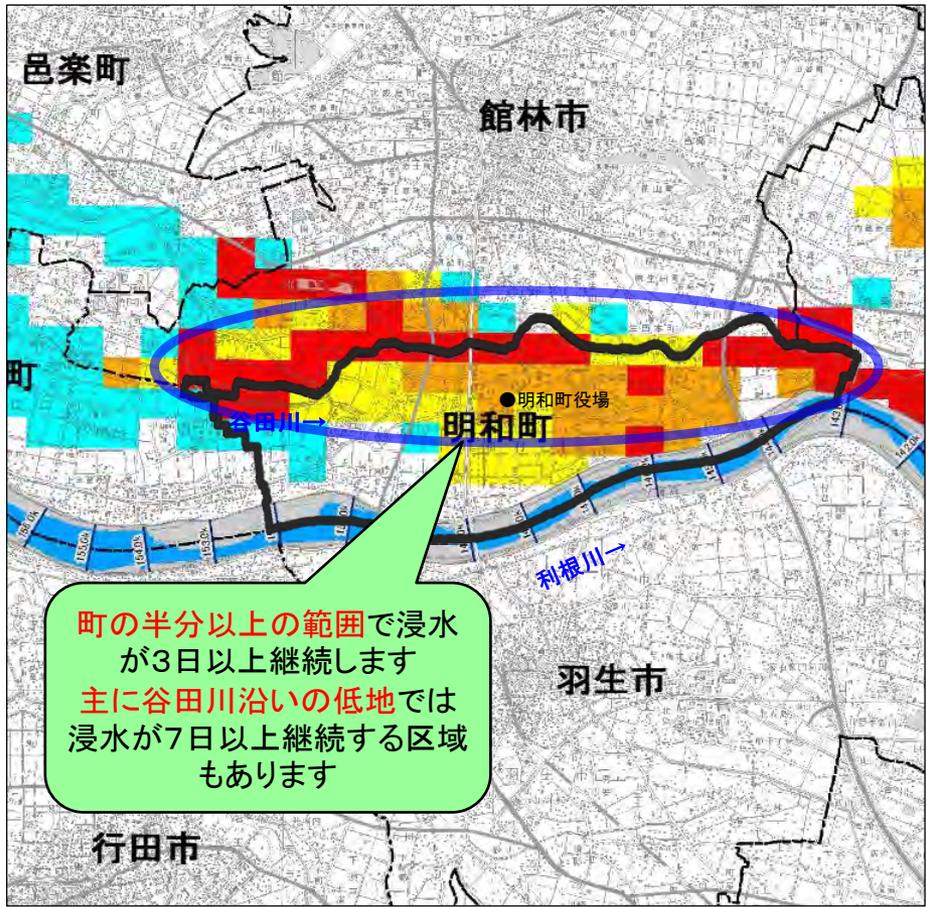
※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

利根川左岸164.0k地点(大泉町)で決壊した場合の浸水継続時間図 (石田川合流点の下流地点)

<広域図>



<拡大図>



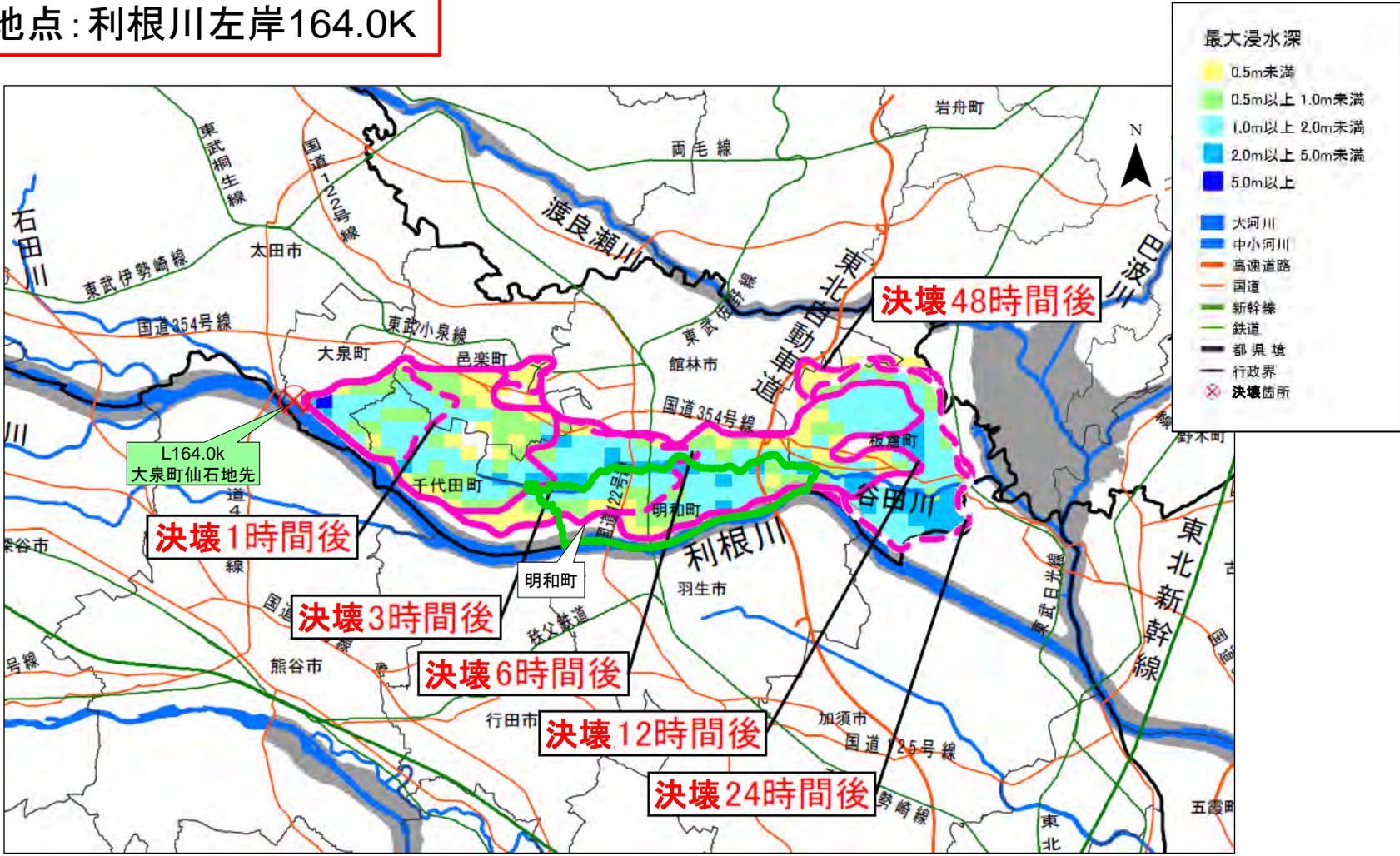
利根川左岸164.0k地点で決壊した場合、明和町の半分近くの区域で浸水が3日以上継続、そのうちの谷田川沿いでは、浸水が7日以上継続すると想定されます。これらの区域では、孤立化するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要となります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

利根川左岸164.0K地点(大泉町)で決壊した場合の氾濫水到達時間図 (石田川合流点の下流地点)

決壊地点: 利根川左岸164.0K

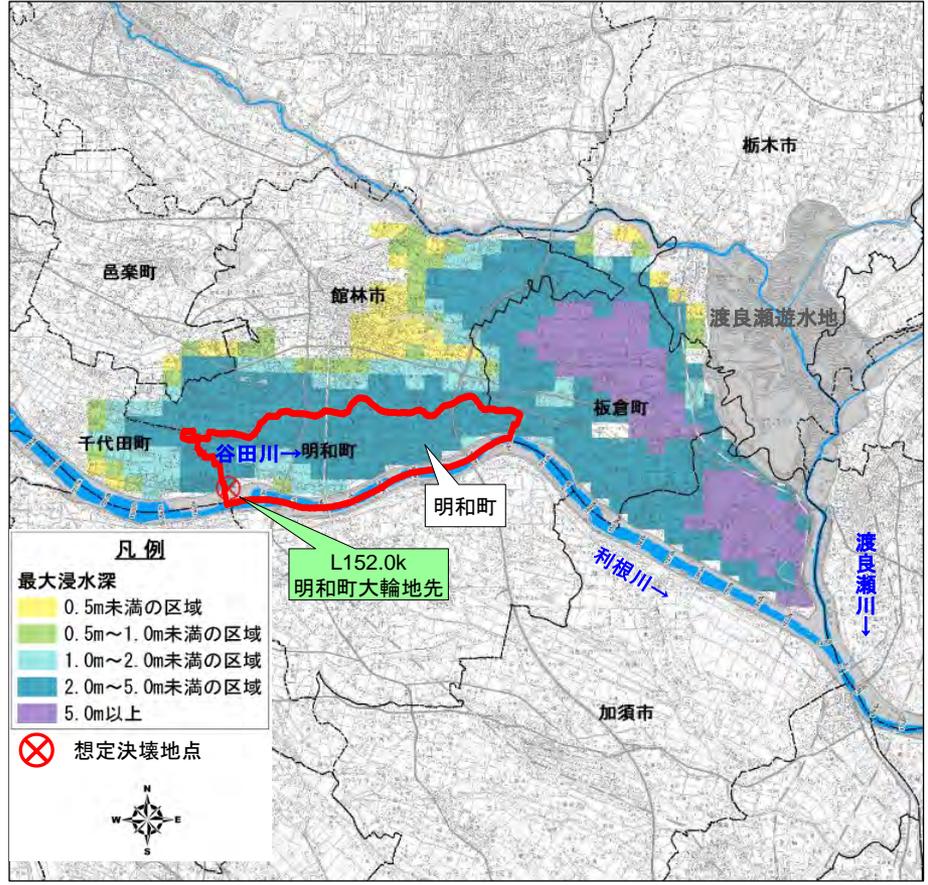


利根川左岸164.0k付近で決壊した場合、明和町に氾濫水が早いところで**3時間程度**、町の中心部には**6時間程度**で氾濫水が、到達すると想定されます。また、**12時間未満**で町のほとんどの範囲が浸水する可能性があります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

利根川左岸152.0k地点(明和町)で決壊した場合の**最大浸水深図** (明和町で最大浸水範囲となる決壊地点)

<広域図>



<拡大図>

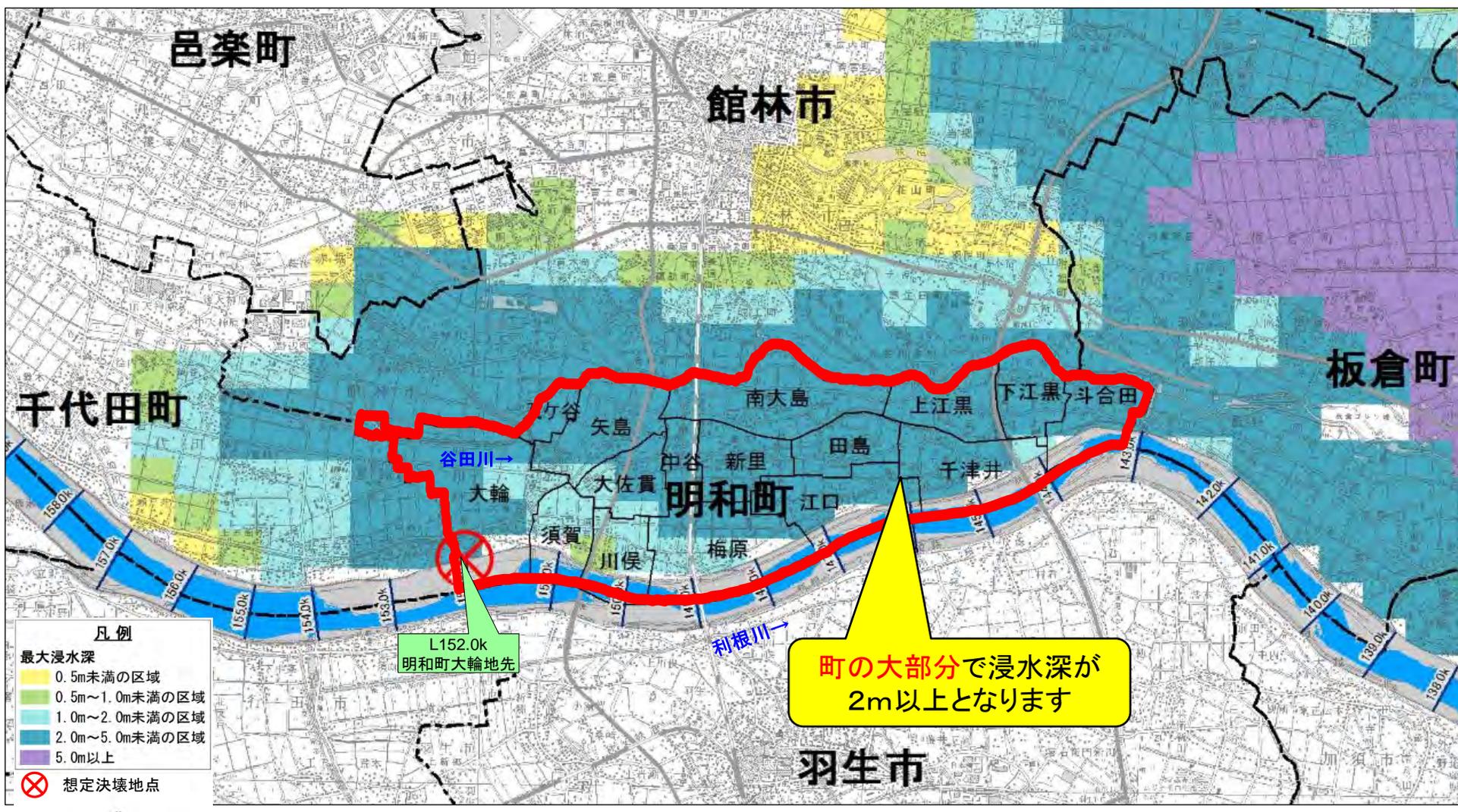


利根川左岸152.0k地点は、決壊すると明和町に氾濫水が到達する堤防区間(利根川左岸)のうち、明和町で最大浸水範囲となる地点です。この地点で決壊した場合、明和町のほとんどが浸水する可能性があります。浸水深が2.0m~5.0m未満の区域は、建物の1階が水没するおそれもあるため、早期の立ち退き避難や垂直避難が必要となります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※当該市町において最大浸水範囲となる決壊地点の選定は、以下の優先順位で行っています。
 1) 浸水面積が最大となる地点
 2) 浸水面積が同じ場合は、浸水深が深くなる箇所が多くなる地点

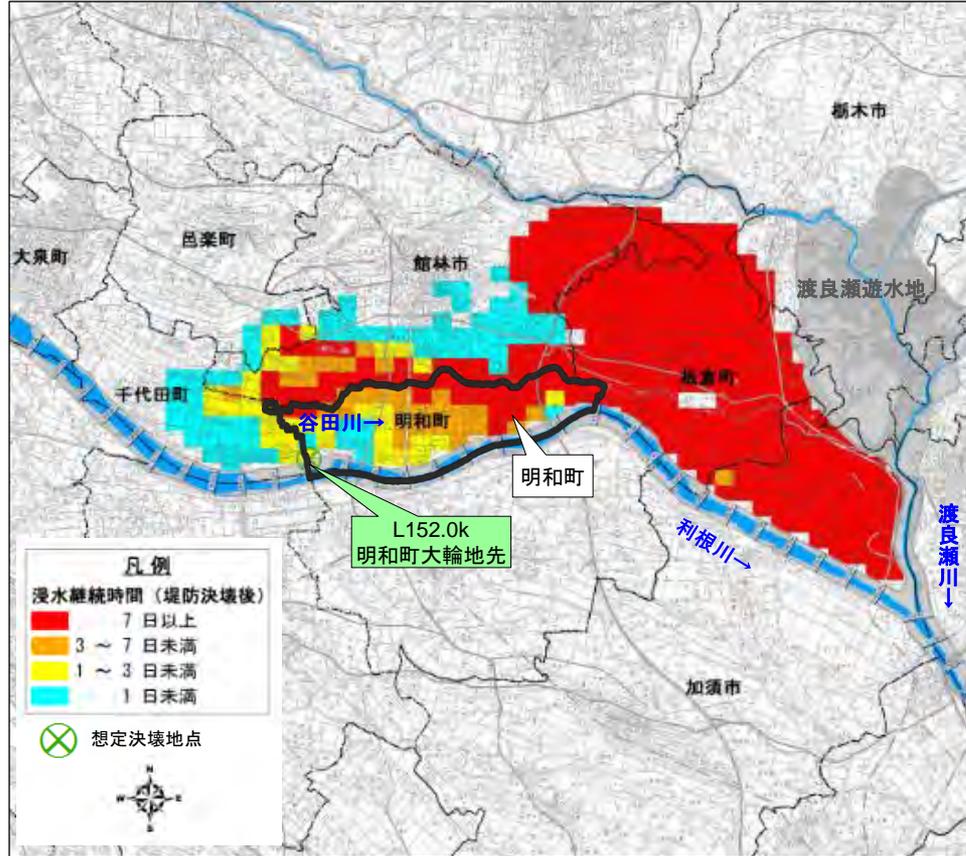
利根川左岸152.0k地点(明和町)で決壊した場合に明和町で浸水深が2m以上となる可能性が高い地区 (最大浸水深図:拡大図)



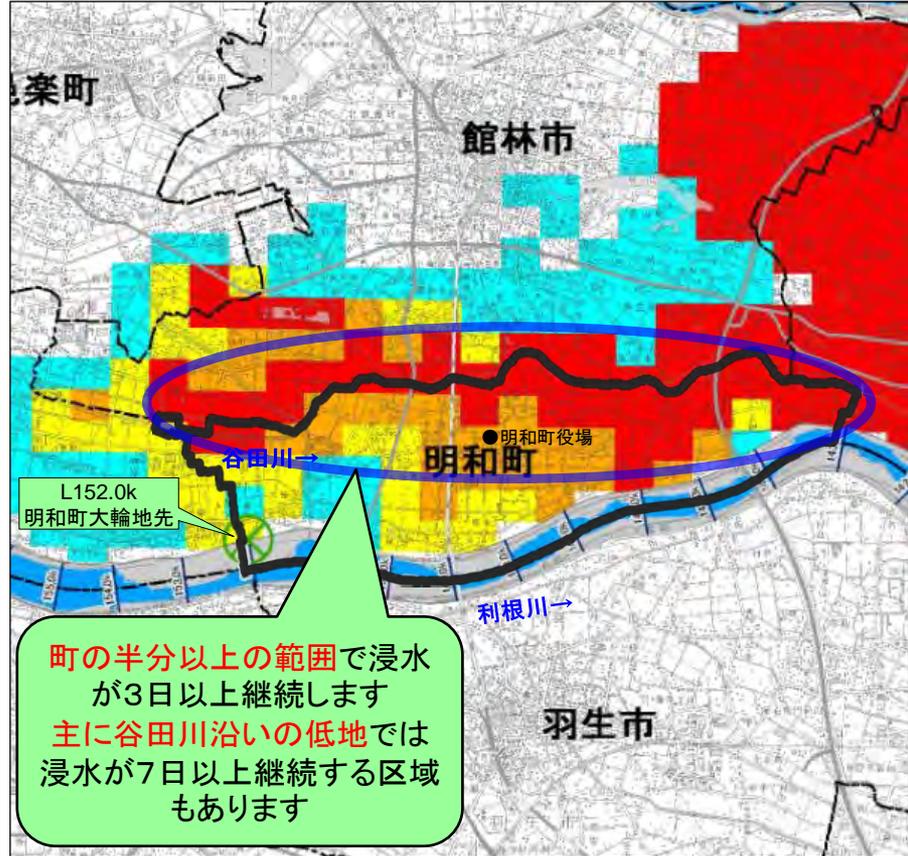
※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

利根川左岸152.0k地点(明和町)で決壊した場合の浸水継続時間図 (明和町で最大浸水範囲となる決壊地点)

<広域図>



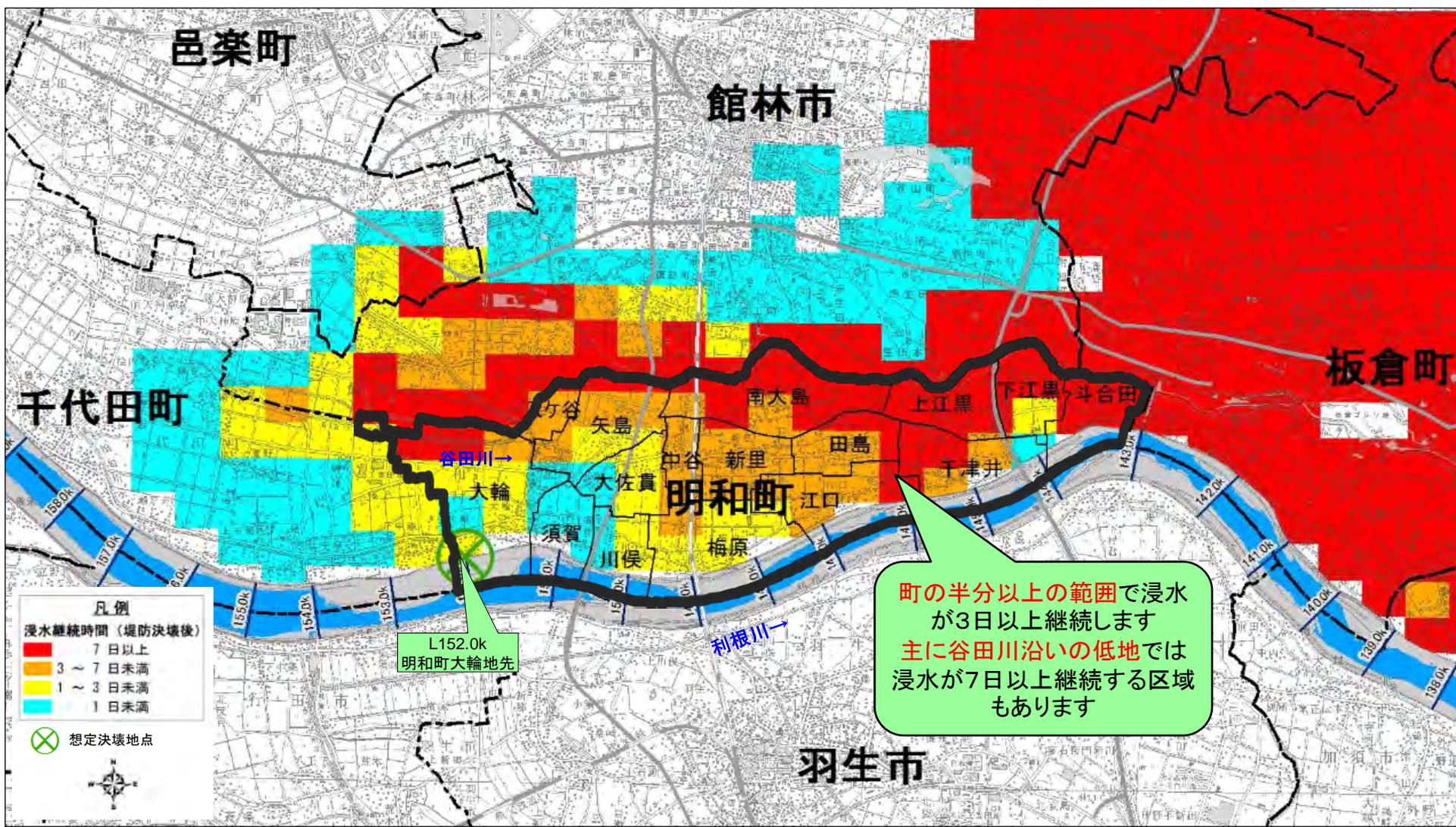
<拡大図>



利根川左岸152.0k地点で決壊した場合、明和町の半分近くの区域で浸水が3日以上継続、そのうちの谷田川沿いでは、浸水が7日以上継続すると想定されます。これらの区域では、孤立化するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要となります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。
 ※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
 浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

利根川左岸152.0k地点(明和町)で決壊した場合に明和町で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区 (浸水継続時間図:拡大図)

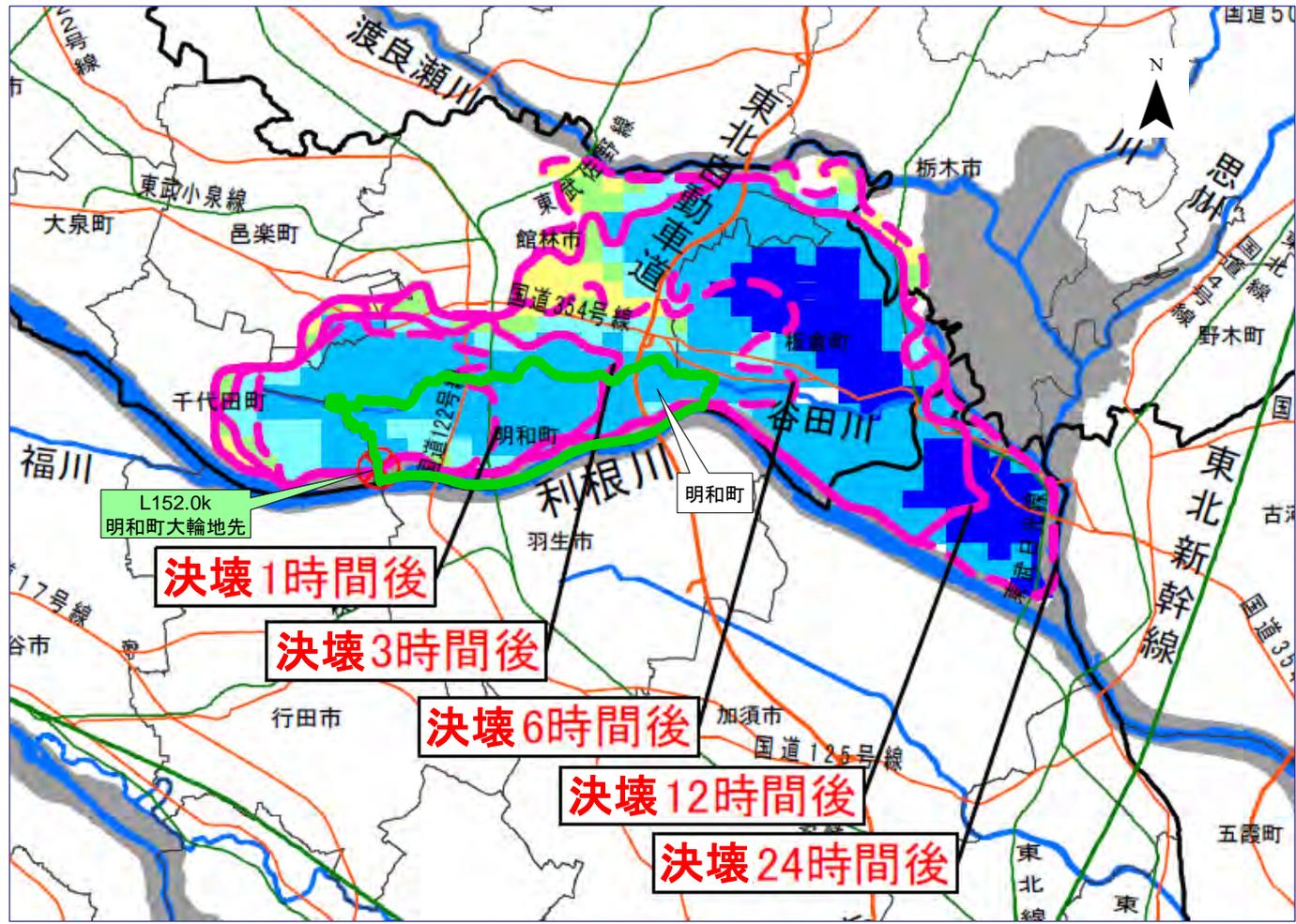


※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

利根川左岸152.0K地点(明和町)で決壊した場合の氾濫水到達時間図 (明和町で最大浸水範囲となる決壊地点)

決壊地点: 利根川左岸152.0K



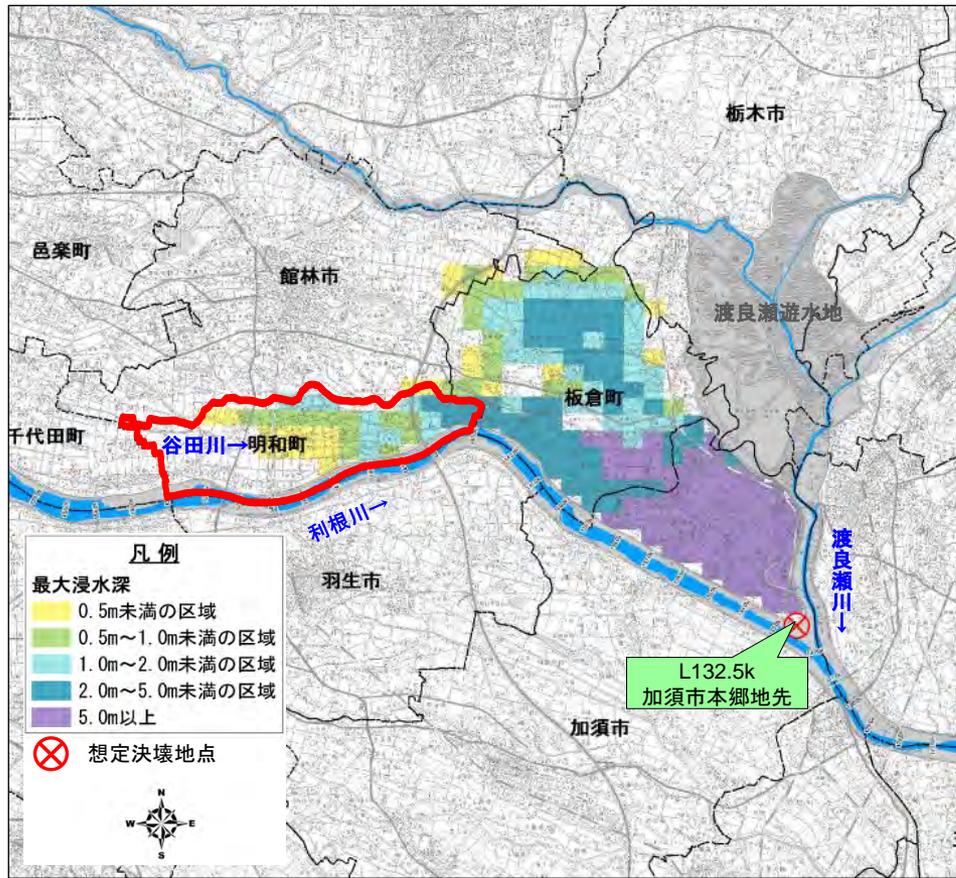
最大浸水深	
0.5m未満	(Yellow)
0.5m以上 1.0m未満	(Light Green)
1.0m以上 2.0m未満	(Light Blue)
2.0m以上 5.0m未満	(Blue)
5.0m以上	(Dark Blue)
大河川	(Blue line)
中小河川	(Light Blue line)
高速道路	(Orange line)
国道	(Red line)
新幹線	(Green line)
鉄道	(Black line)
都県境	(Thick black line)
行政界	(Thin black line)
決壊箇所	(Red X symbol)

利根川左岸152.0k付近で決壊した場合、明和町の中心部には**1時間程度**で氾濫水が到達するおそれがあります。また、**6時間未満**で町のほとんどの範囲が浸水する可能性があります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

利根川左岸132.5k地点(加須市)で決壊した場合の最大浸水深図 (明和町に氾濫水が到達する最下流決壊地点)

<広域図>



<拡大図>

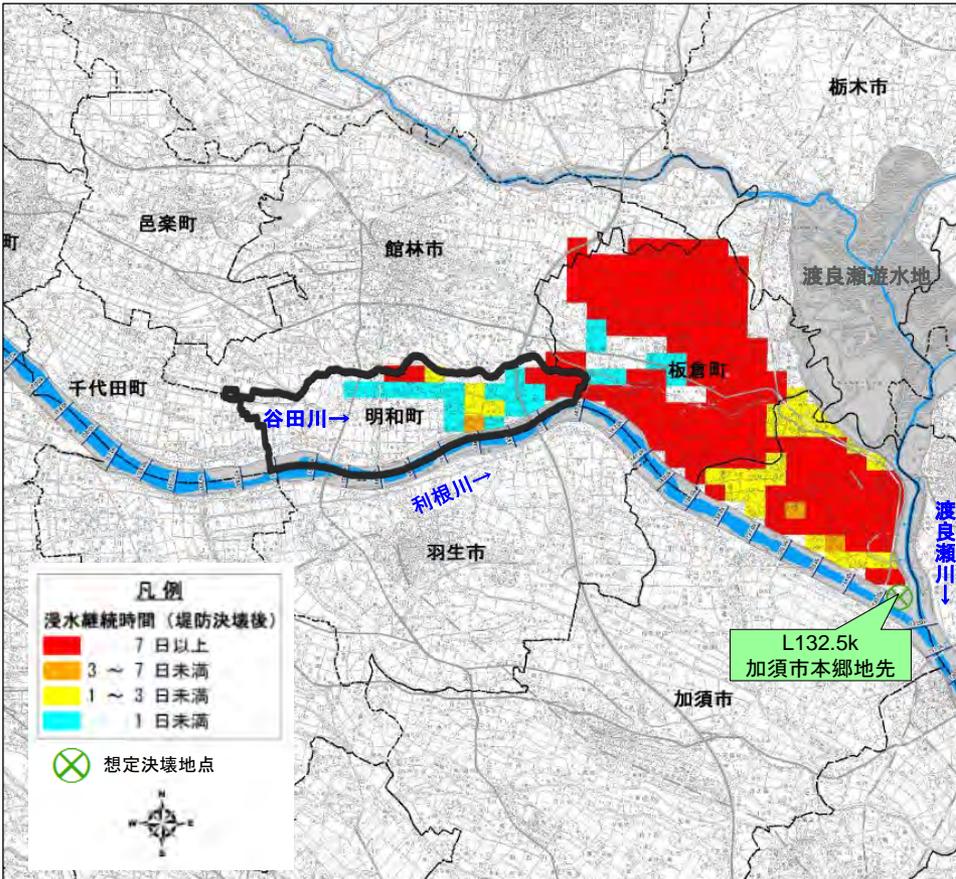


利根川左岸132.5k地点は、決壊すると明和町に氾濫水が到達する堤防区間(利根川左岸)の最下流決壊地点です。明和町の半分以上が浸水する可能性があります。浸水深が2.0m～5.0m未満の区域は、建物の1階が水没するおそれもあるため、早期の立ち退き避難や垂直避難が必要となります。

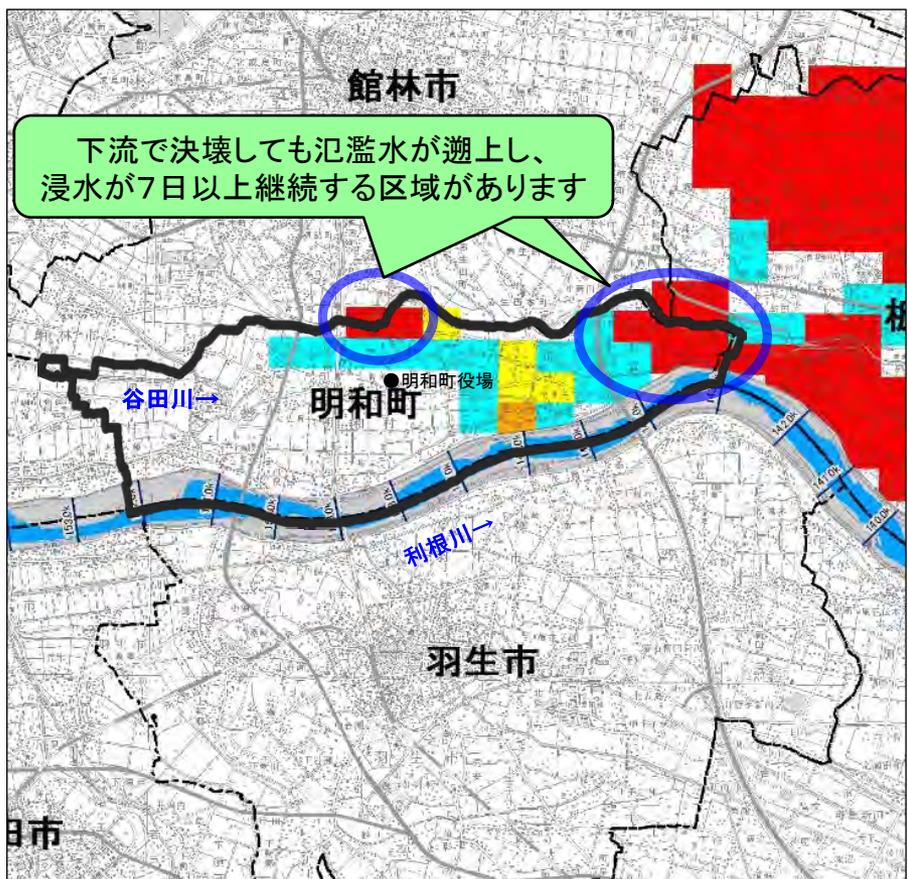
※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

利根川左岸132.5k地点(加須市)で決壊した場合の浸水継続時間図 (明和町に氾濫水が到達する最下流決壊地点)

<広域図>



<拡大図>

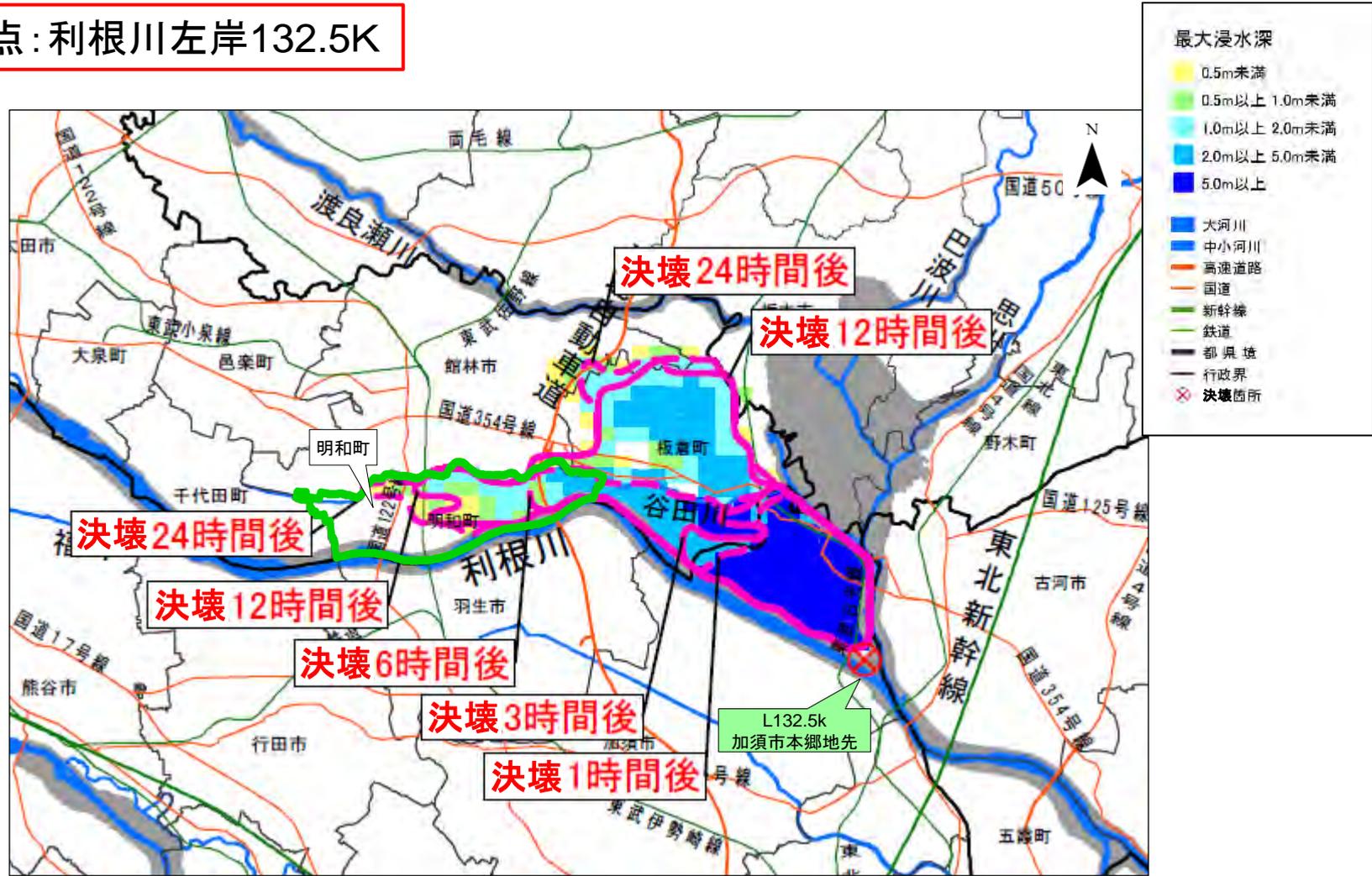


利根川左岸132.5k地点で決壊した場合、明和町の一部では、浸水継続時間が長期間(7日以上)になると想定される区域があります。これらの区域を含め、浸水が3日以上継続する区域では、孤立化するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要となります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。
 ※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
 浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

利根川左岸132.5K地点(加須市)で決壊した場合の氾濫水到達時間図 (明和町に氾濫水が到達する最下流決壊地点)

決壊地点: 利根川左岸132.5K

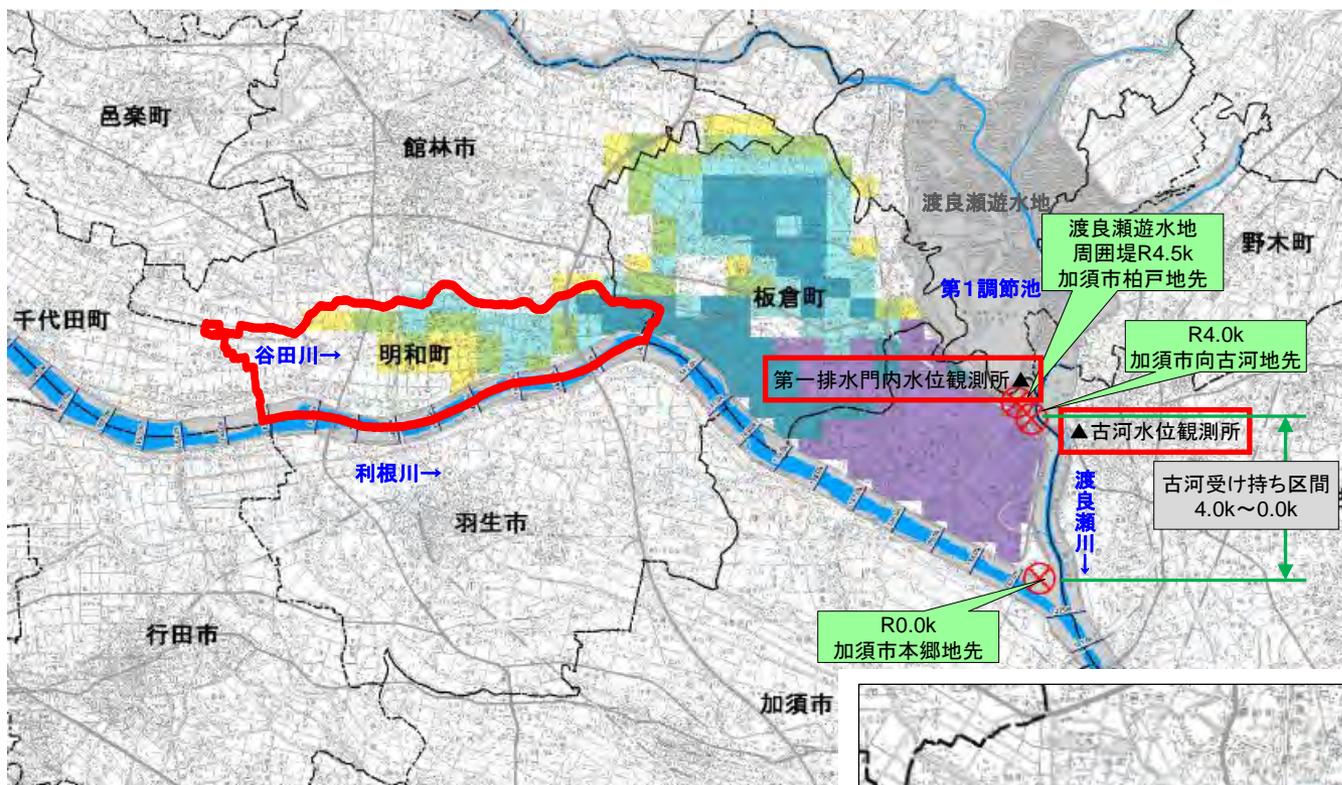


利根川左岸132.5k地点で決壊した場合、3~6時間の間に明和町に氾濫水が到達する可能性があります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

渡良瀬川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤 (第一調節池)で決壊した場合の浸水特性

渡良瀬川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第一調節池)で決壊した場合に明和町に氾濫水が到達する可能性がある範囲 (浸水深の最大包絡図)



凡例

最大浸水深

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～1.0m未満の区域
- 1.0m～2.0m未満の区域
- 2.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m以上

⊗ 最上流・最下流の理想決壊地点

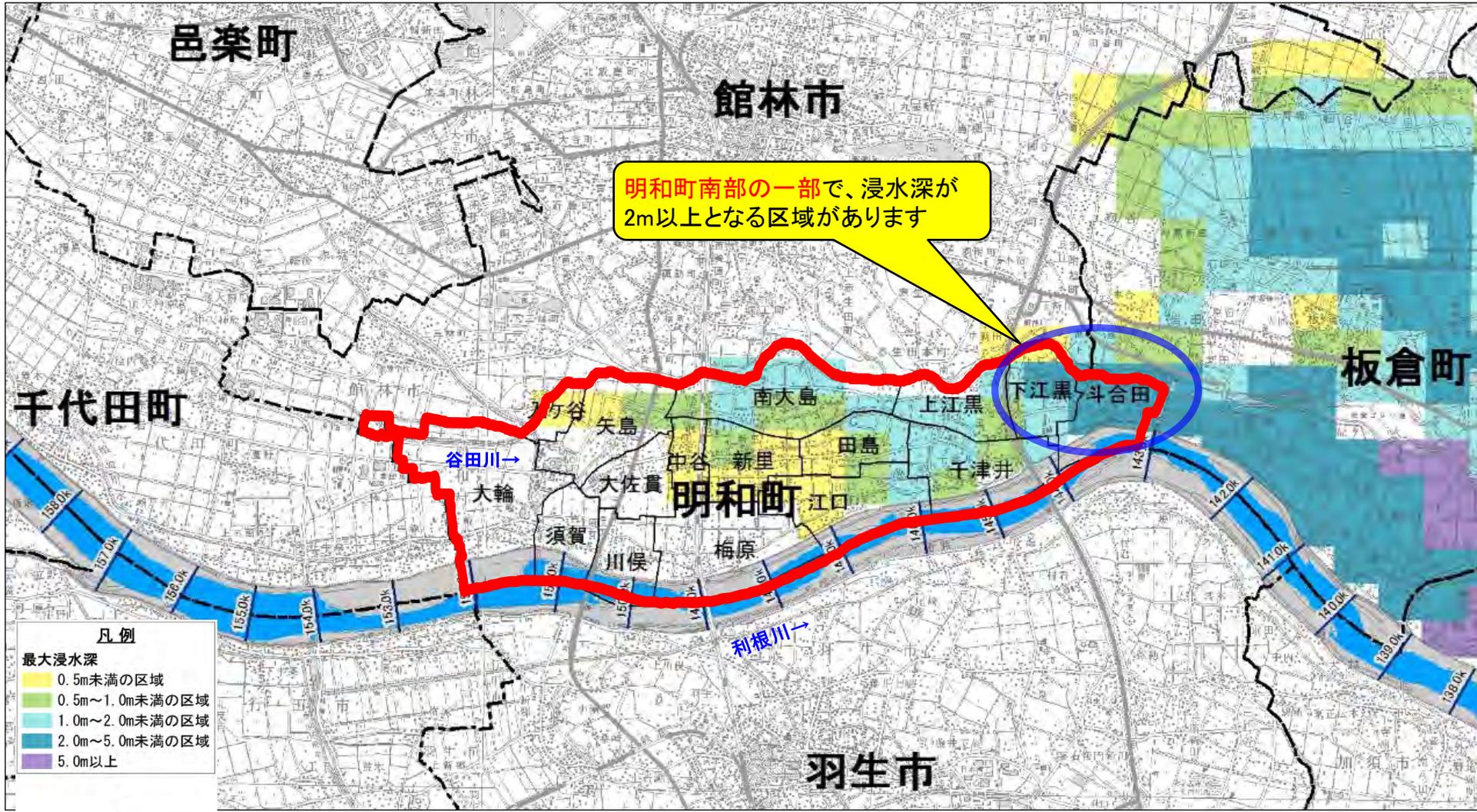
<渡良瀬川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤>

- ◎決壊した場合に明和町まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 渡良瀬川右岸4.0k～0.0k(加須市)
 - : 渡良瀬遊水地周囲堤右岸4.5k(加須市)
- ◎明和町が注視すべき水位観測所
 - ・「古河」観測所
 - ・第1調節池「第一排水門内水位」観測所



※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

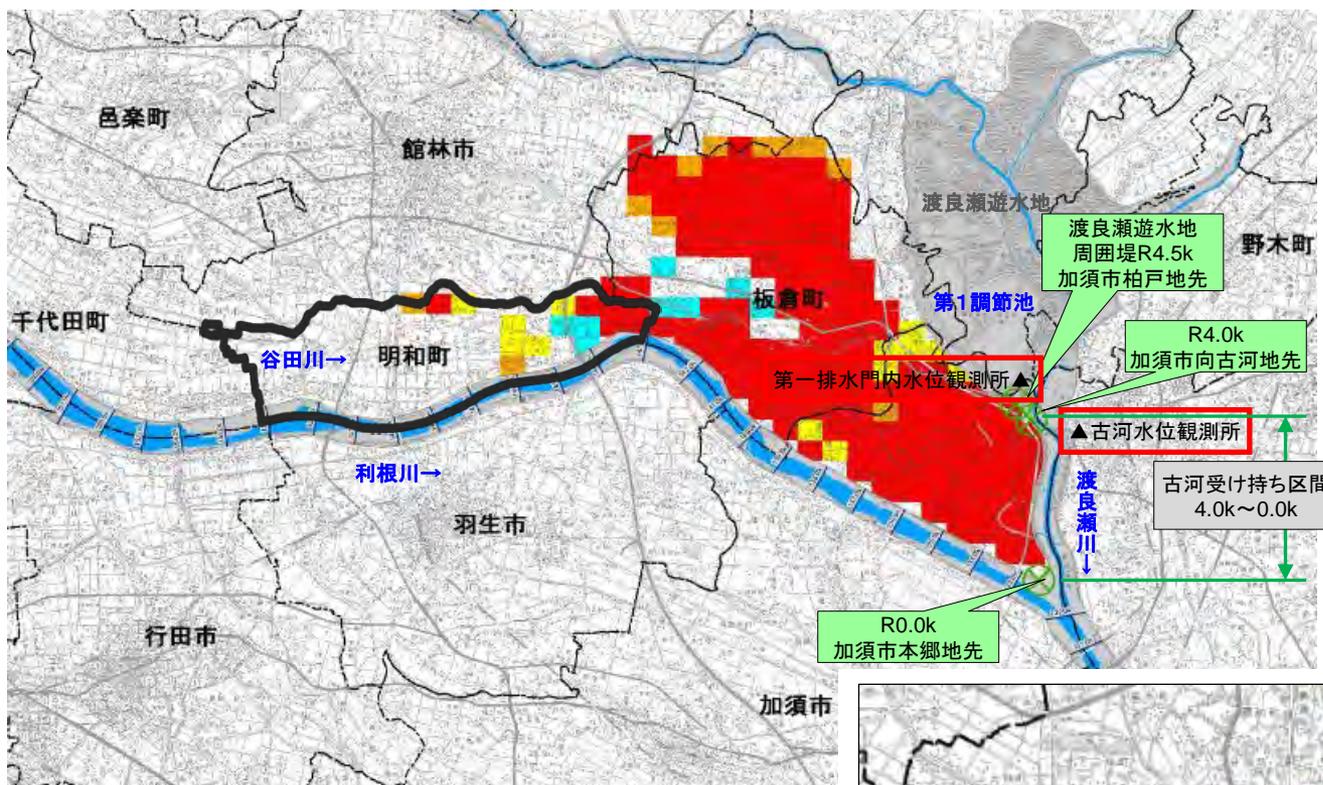
渡良瀬川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第一調節池)で決壊した場合に明和町で浸水深が2m以上となる可能性が高い地区 (浸水深の最大包絡図)



明和町南部の一部で、浸水深が2m以上となる区域があります

※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

渡良瀬川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第一調節池)で決壊した場合に明和町に 氾濫水が到達する可能性がある範囲 (浸水継続時間の最大包絡図)



※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

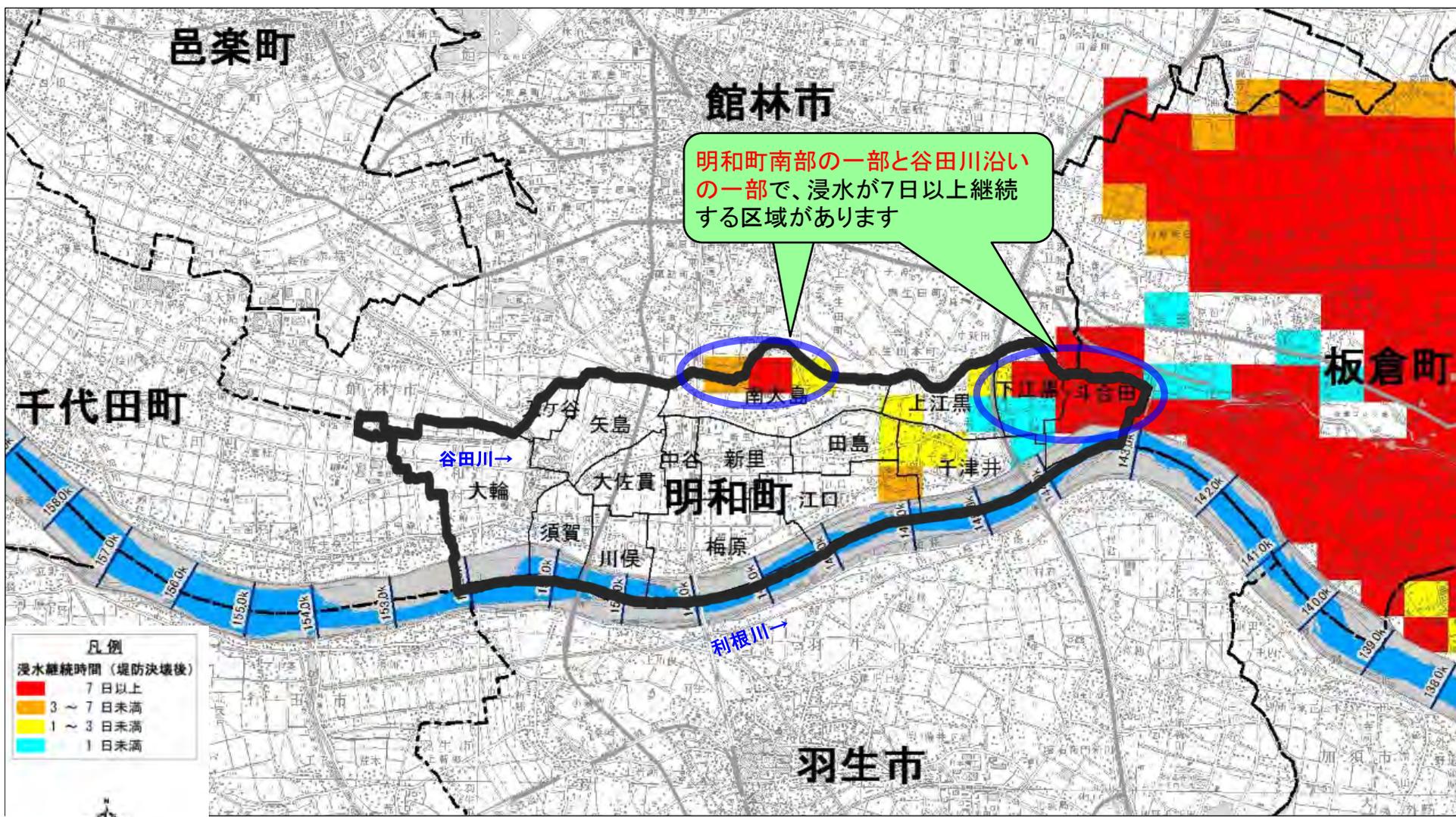
<渡良瀬川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤>

- ◎決壊した場合に明和町まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 渡良瀬川右岸4.0k~0.0k(加須市)
 - : 渡良瀬遊水地周囲堤右岸4.5k(加須市)
- ◎明和町が注視すべき水位観測所
 - ・「古河」観測所
 - ・第1調節池「第一排水門内水位」観測所



※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

渡良瀬川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第一調節池)で決壊した場合に明和町で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区
 (浸水継続時間の最大包絡図)



※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 ※注:浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
 浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

浸水特性のポイント(渡良瀬川右岸・渡良瀬遊水地周囲堤で決壊した場合)

的確な避難行動を支援するため、計画規模の洪水により渡良瀬川右岸・渡良瀬遊水地周囲堤右岸が決壊した場合の明和町域における浸水特性(浸水域、浸水深、浸水継続時間、氾濫水の到達時間予測)は次のとおりです。

浸水域

- ・明和町に氾濫水が到達する可能性がある範囲は、渡良瀬川右岸の加須市向古河地先(4.0k)～加須市本郷地先(0.0k)、および渡良瀬遊水地周囲堤右岸の加須市柏戸地先(4.5k)で決壊した場合です。
- ・この範囲を受け持つ観測所は、渡良瀬川古河水位観測所と渡良瀬第1調節池第一排水門内水位観測所ですので、出水時にはこれらの観測所の水位を注視してください。
- ・渡良瀬川右岸の加須市古河地先(3.0k)で決壊した場合が、浸水範囲が最大となります。

浸水深

- ・浸水深の最大包絡図(P. 22、23)より、町の半分ほどが浸水すると想定され、町域の東側の一部で浸水深が2m以上となる可能性がある区域があります。
- ・浸水範囲が最大となる渡良瀬川右岸の加須市古河地先(3.0k)で決壊した場合も同様に、町の半分ほどが浸水し、町域の東側の一部で浸水深が2m以上となると想定されます。

浸水継続時間

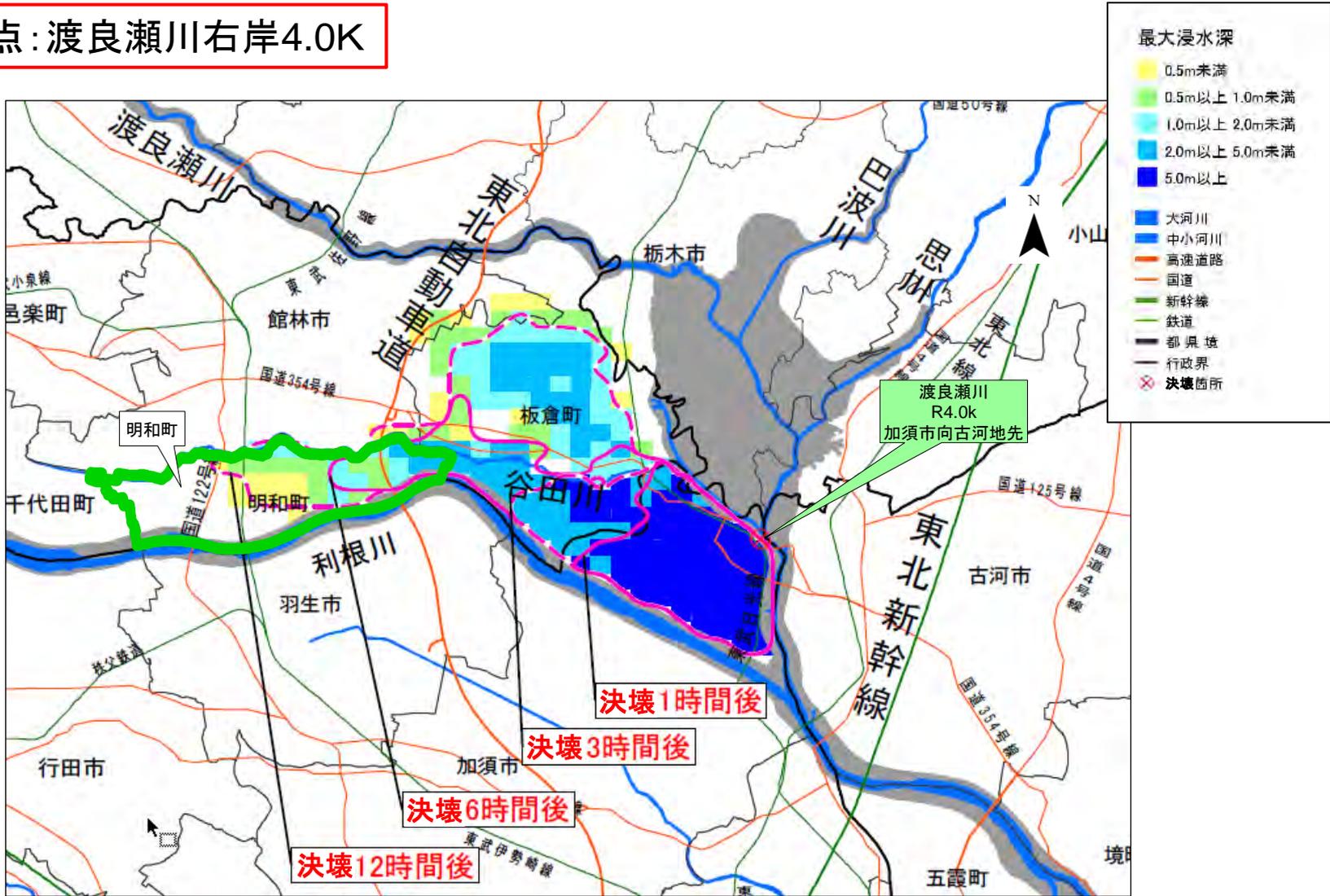
- ・浸水深の最大包絡図(P. 24、25)より、町の半分ほどが浸水すると想定され、町域の東側の一部と谷田川沿いの一部で、継続時間が長くなる(7日以上)となる可能性がある区域があります。
- ・浸水範囲が最大となる渡良瀬川右岸の加須市古河地先(3.0k)で決壊した場合も同様に、町域の東側の一部と谷田川沿いの一部で、継続時間が長くなる(7日以上)となると想定されます。

氾濫水の到達時間

- ・決壊場所と町域の位置関係により到達時間が違いますが、渡良瀬右岸(3.0k)や渡良瀬遊水地周囲堤右岸(4.5k)で決壊した場合、いずれも概ね3～6時間の間に氾濫水が町内に到達し、12時間以内で町の半分ほどが浸水する可能性があります。

渡良瀬川右岸4.0K地点(加須市)で決壊した場合の氾濫水到達時間図 (明和町に氾濫水が到達する最上流決壊地点)

決壊地点: 渡良瀬川右岸4.0K

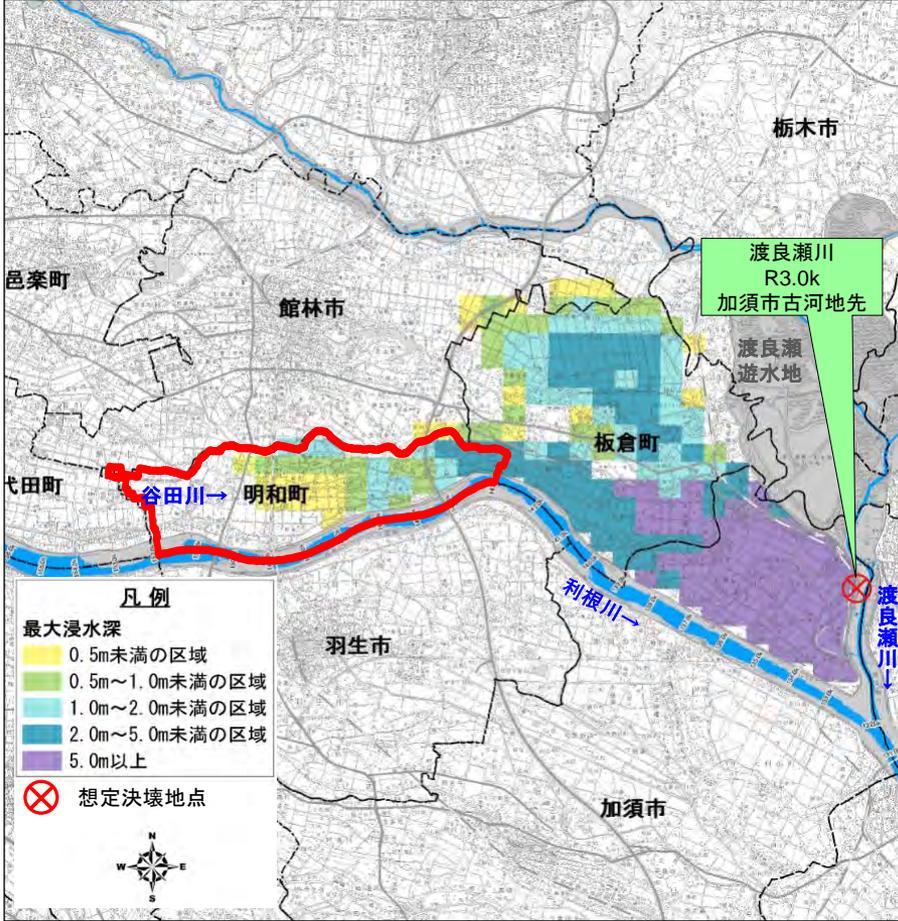


渡良瀬川右岸4.0k地点で決壊した場合、3～6時間の間に明和町に氾濫水が到達する可能性があります。

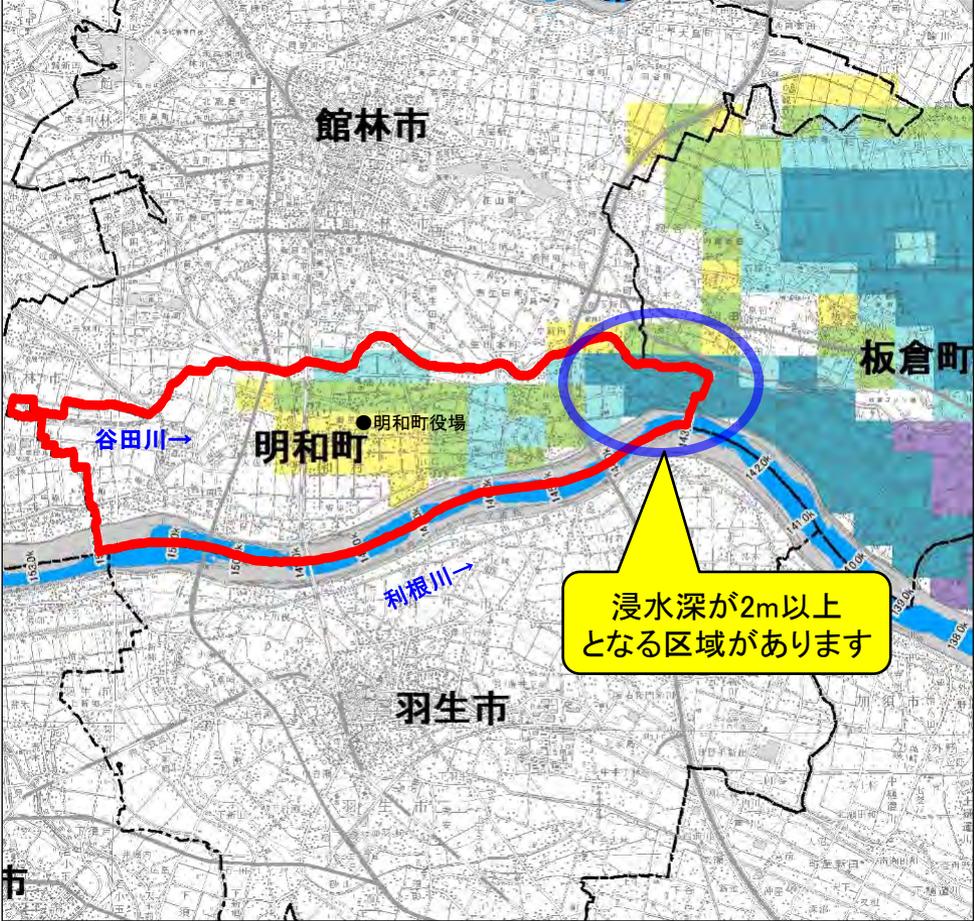
※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

渡良瀬川右岸3.0K地点(加須市)で決壊した場合の最大浸水深図 (明和町で最大浸水範囲となる決壊地点)

<広域図>



<拡大図>



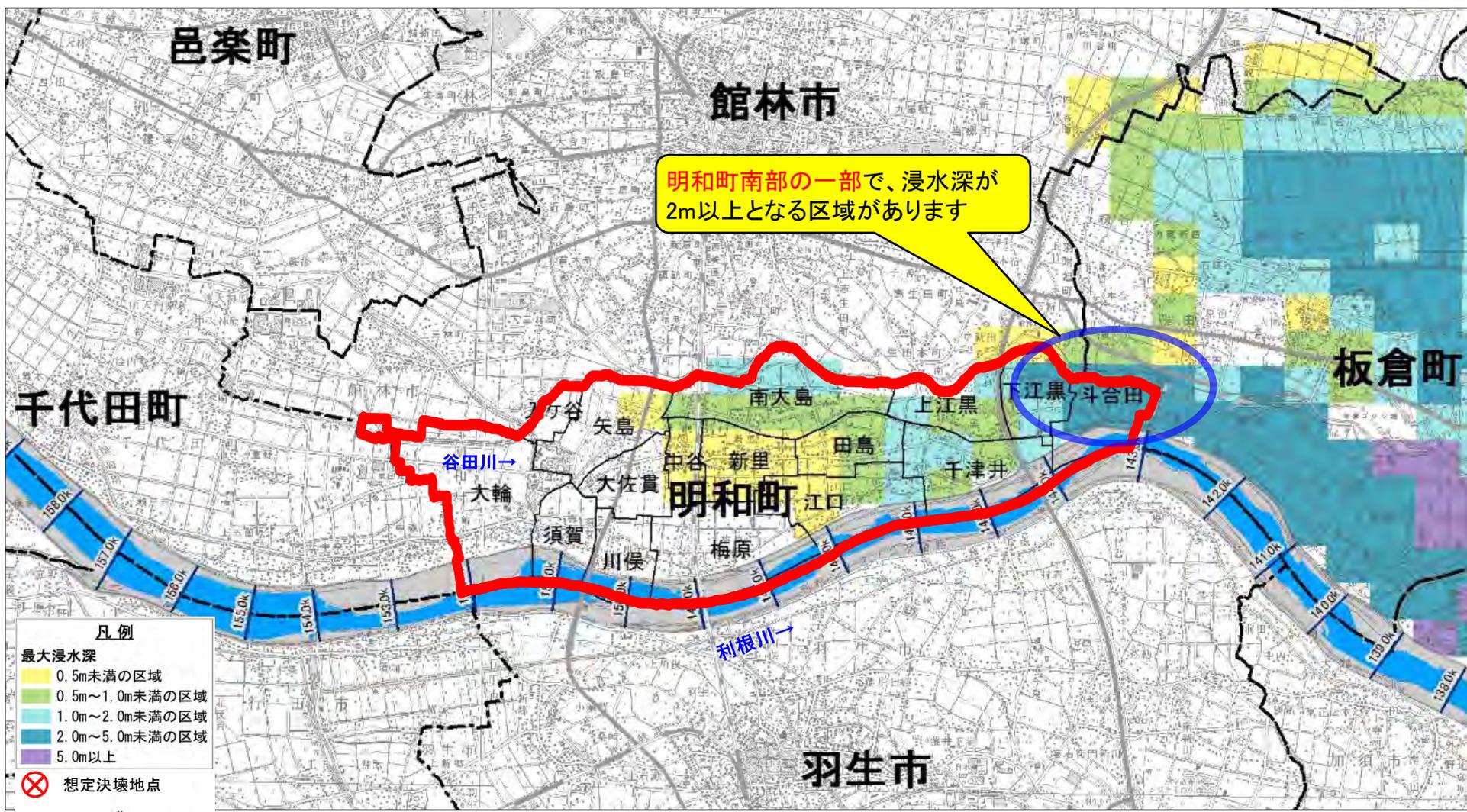
渡良瀬川右岸3.0k地点は、決壊すると明和町に氾濫水が到達する堤防区間(渡良瀬川右岸)のうち、明和町で最大浸水範囲となる地点です。この地点で決壊した場合、明和町の半分ほどが浸水する可能性があります。浸水深が2.0m~5.0m未満の区域は、建物の1階が水没するおそれもあるため、早期の立ち退き避難や垂直避難が必要となります。

※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※当該市町において最大浸水範囲となる決壊地点の選定は、以下の優先順位で行っています。

- 1) 浸水面積が最大となる地点
- 2) 浸水面積が同じ場合は、浸水深が深くなる箇所が多くなる地点

渡良瀬川右岸3.0K地点(加須市)で決壊した場合に明和町で浸水深が2m以上となる可能性が高い地区 (最大浸水深図:拡大図)



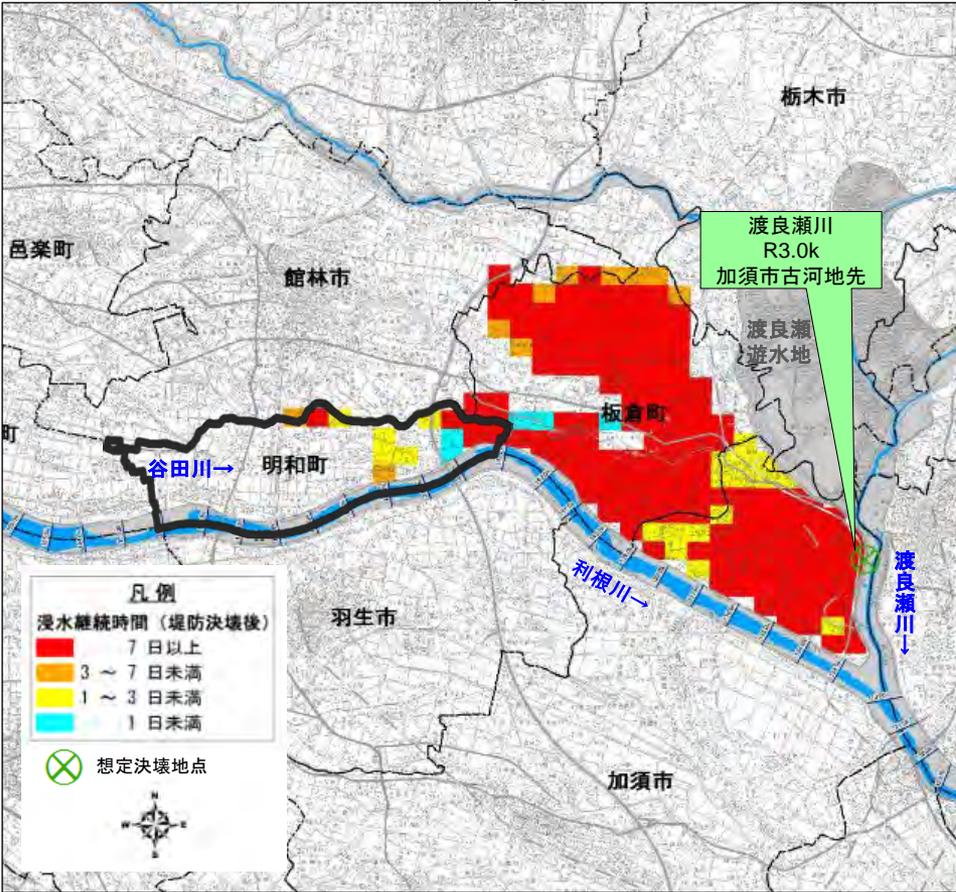
明和町南部の一部で、浸水深が2m以上となる区域があります

- 凡例
- 最大浸水深
- 0.5m未満の区域
 - 0.5m～1.0m未満の区域
 - 1.0m～2.0m未満の区域
 - 2.0m～5.0m未満の区域
 - 5.0m以上
- ⊗ 想定決壊地点

※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

渡良瀬川右岸3.0K地点(加須市)で決壊した場合の浸水継続時間図 (明和町で最大浸水範囲となる決壊地点)

<広域図>



<拡大図>

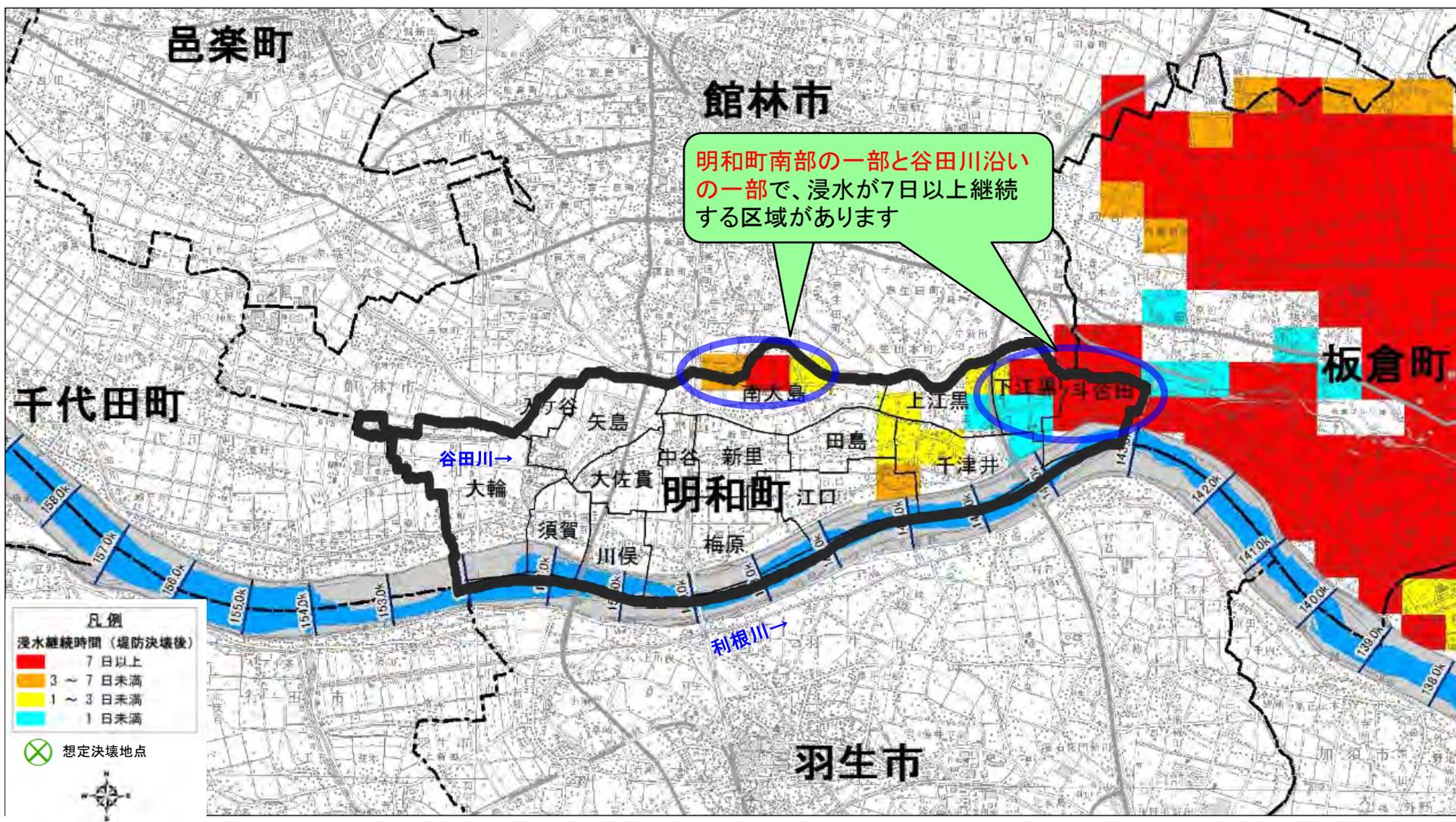


渡良瀬川右岸3.0k地点で決壊した場合、明和町の一部では、浸水継続時間が長期間(7日以上)になると想定される区域があります。これらの区域を含め、浸水が3日以上継続する区域では、孤立化するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要となります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
 浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

渡良瀬川右岸3.0K地点(加須市)で決壊した場合に明和町で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区 (浸水継続時間図:拡大図)

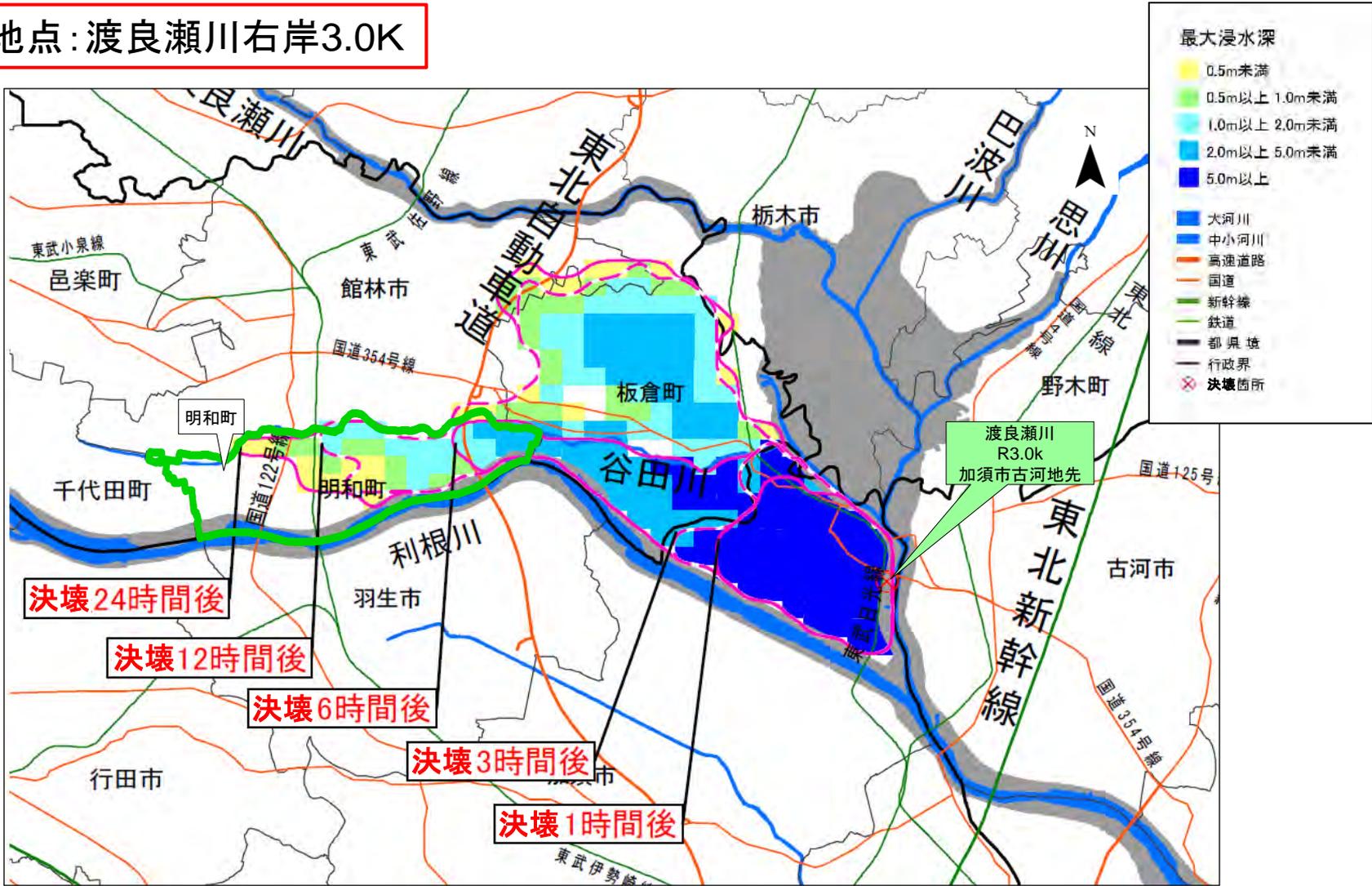


※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
 浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

渡良瀬川右岸3.0K地点(加須市)で決壊した場合の氾濫水到達時間図 (明和町で最大浸水範囲となる決壊地点)

決壊地点: 渡良瀬川右岸3.0K

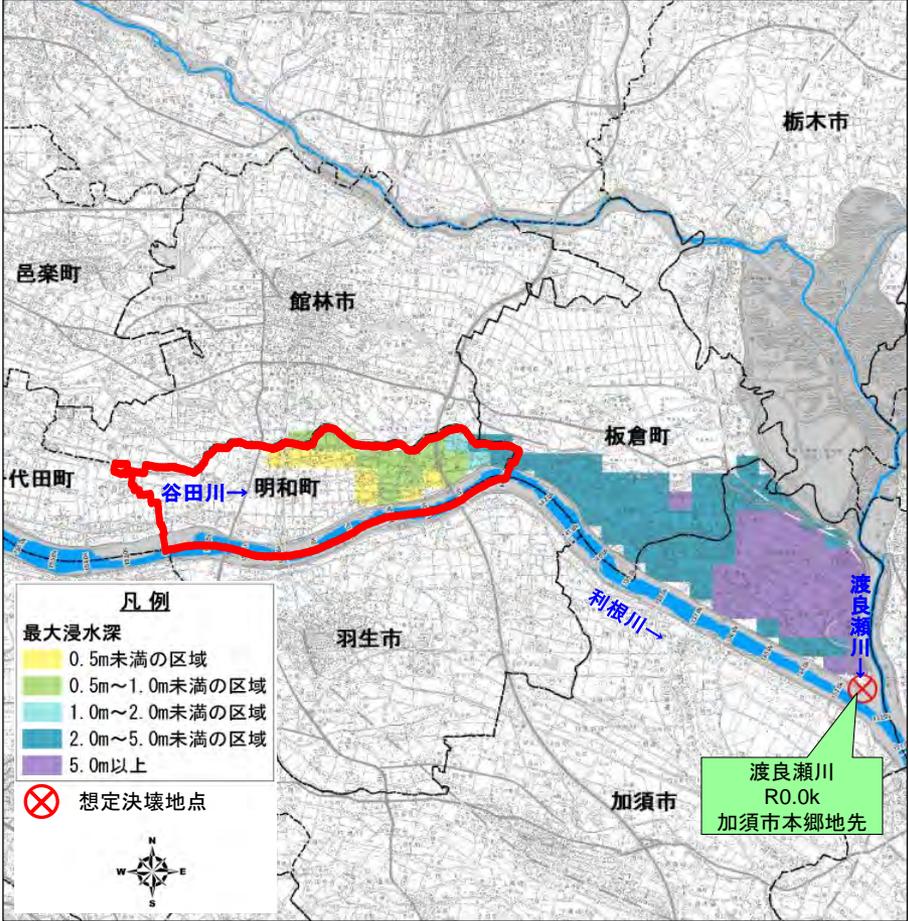


渡良瀬川右岸3.0k地点で決壊した場合、**6時間以内**に明和町に氾濫水が到達する可能性があります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

渡良瀬川右岸0.0k地点(加須市)で決壊した場合の最大浸水深図 (明和町に氾濫水が到達する最下流決壊地点)

<広域図>



<拡大図>

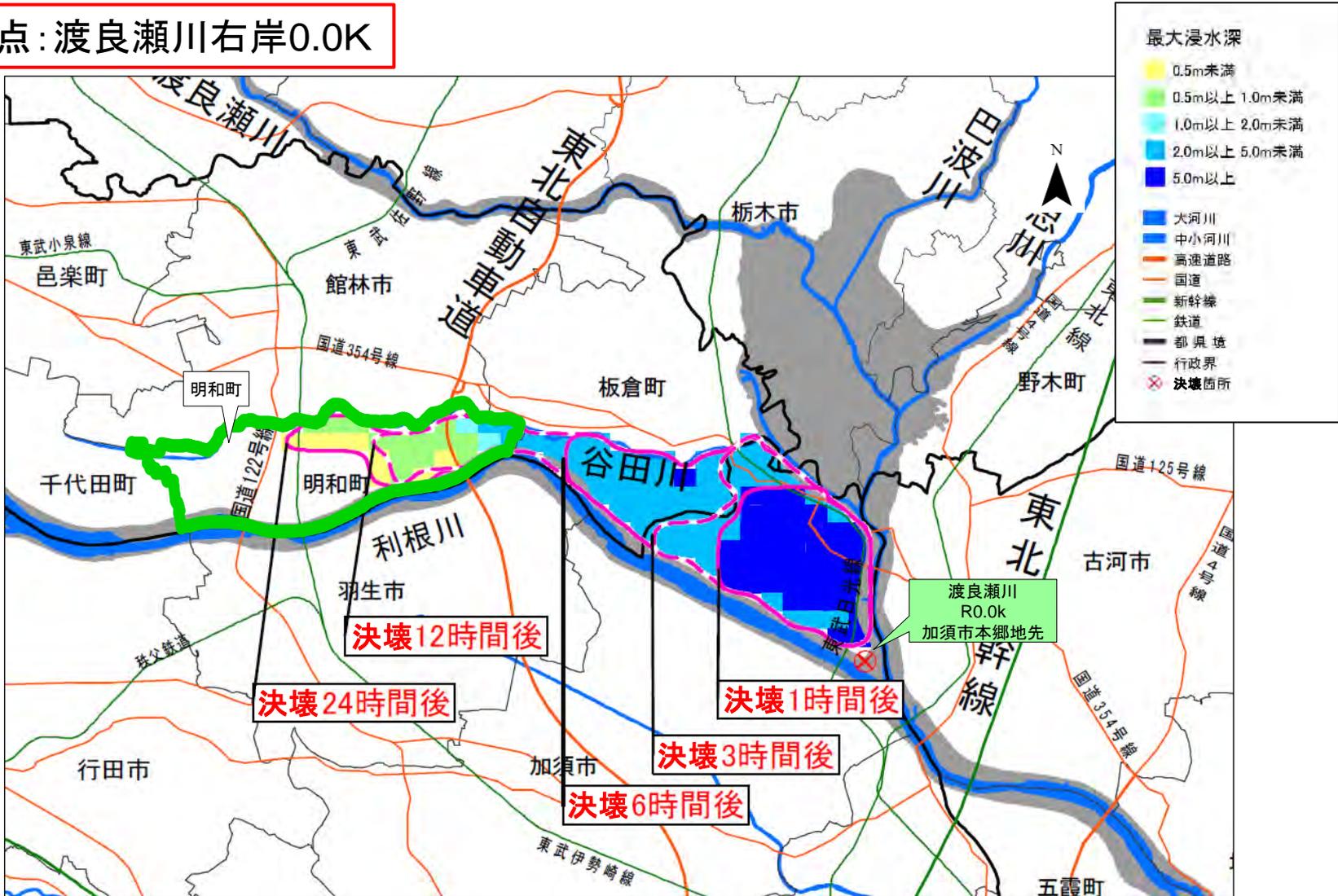


渡良瀬川右岸0.0k地点は、決壊すると明和町に氾濫水が到達する堤防区間(渡良瀬川右岸)の最下流決壊地点です。この地点で決壊した場合、明和町の半分ほどが浸水する可能性があります。浸水深が2.0m～5.0m未満の区域は、建物の1階が水没するおそれもあるため、早期の立ち退き避難や垂直避難が必要となります。

※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

渡良瀬川右岸0.0k地点(加須市)で決壊した場合の氾濫水到達時間図 (明和町に氾濫水が到達する最下流決壊地点)

決壊地点: 渡良瀬川右岸0.0k

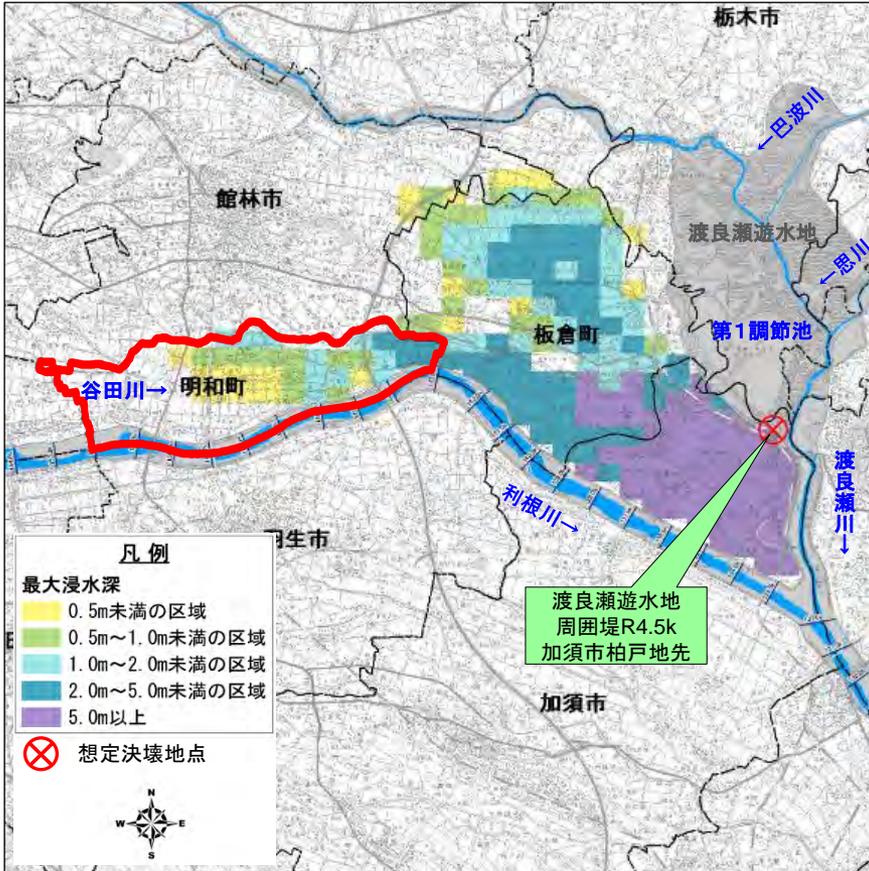


渡良瀬川右岸0.0k地点で決壊した場合、6~12時間の間で明和町に氾濫水が到達する可能性があります。

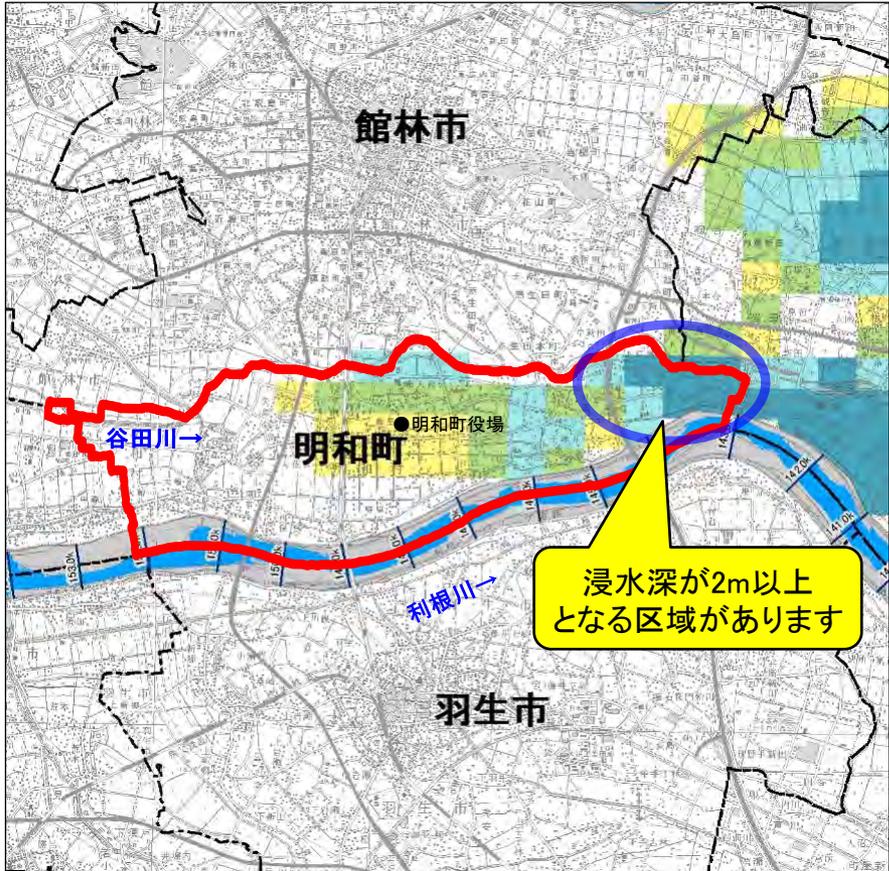
※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

渡良瀬遊水地周囲堤(第1調節池)4.5K地点(加須市)で決壊した場合の最大浸水深図

<広域図>



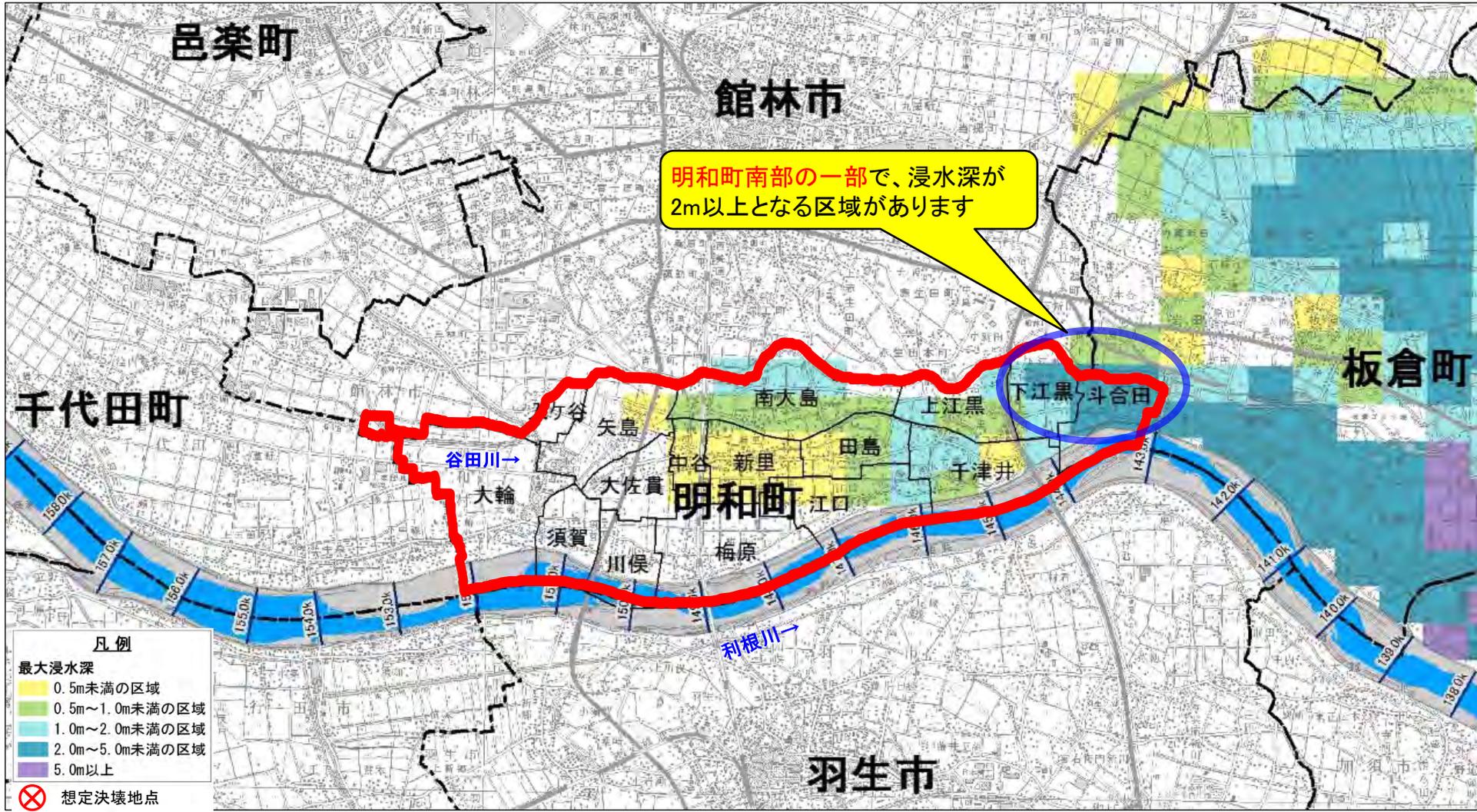
<拡大図>



渡良瀬遊水地周囲堤右岸4.5K地点で決壊した場合、明和町の半分ほどが浸水する可能性があります。浸水深が2.0m～5.0m未満の区域は、建物の1階が水没するおそれもあるため、早期の立ち退き避難や垂直避難が必要となります。

※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

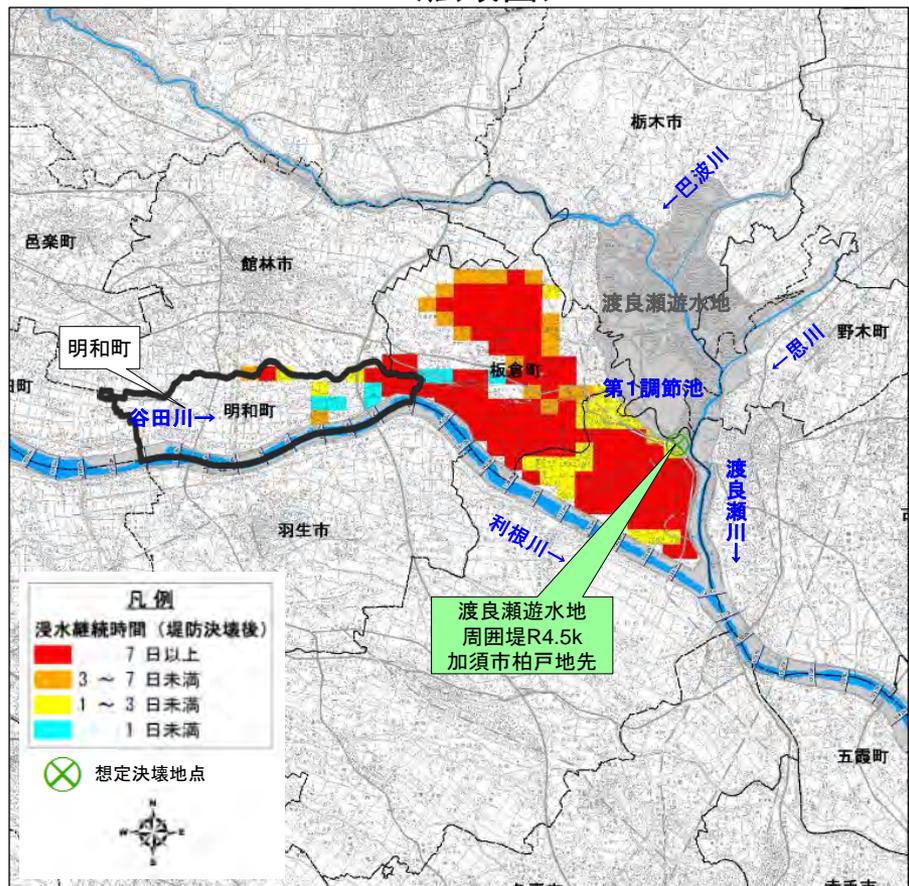
渡良瀬遊水地周囲堤(第1調節池)4.5K地点(加須市)で決壊した場合に明和町で浸水深が2m以上となる可能性が高い地区 (最大浸水深図:拡大図)



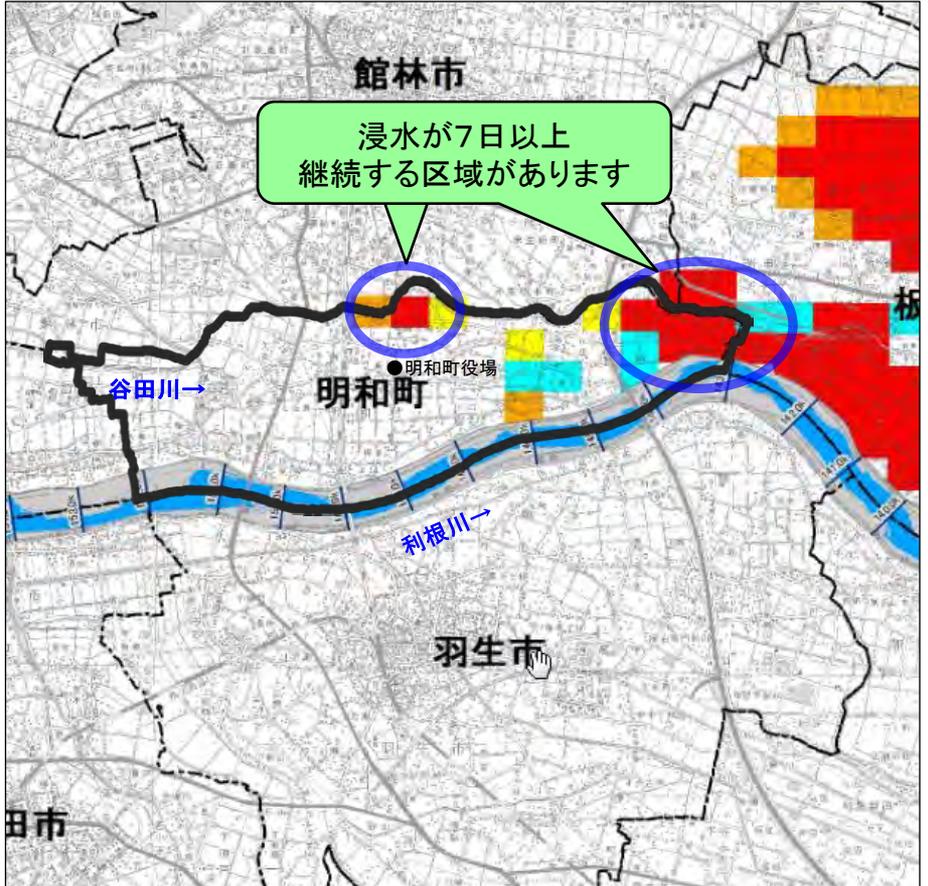
※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

渡良瀬遊水地周囲堤(第1調節池)4.5K地点(加須市)で決壊した場合の浸水継続時間図

<広域図>



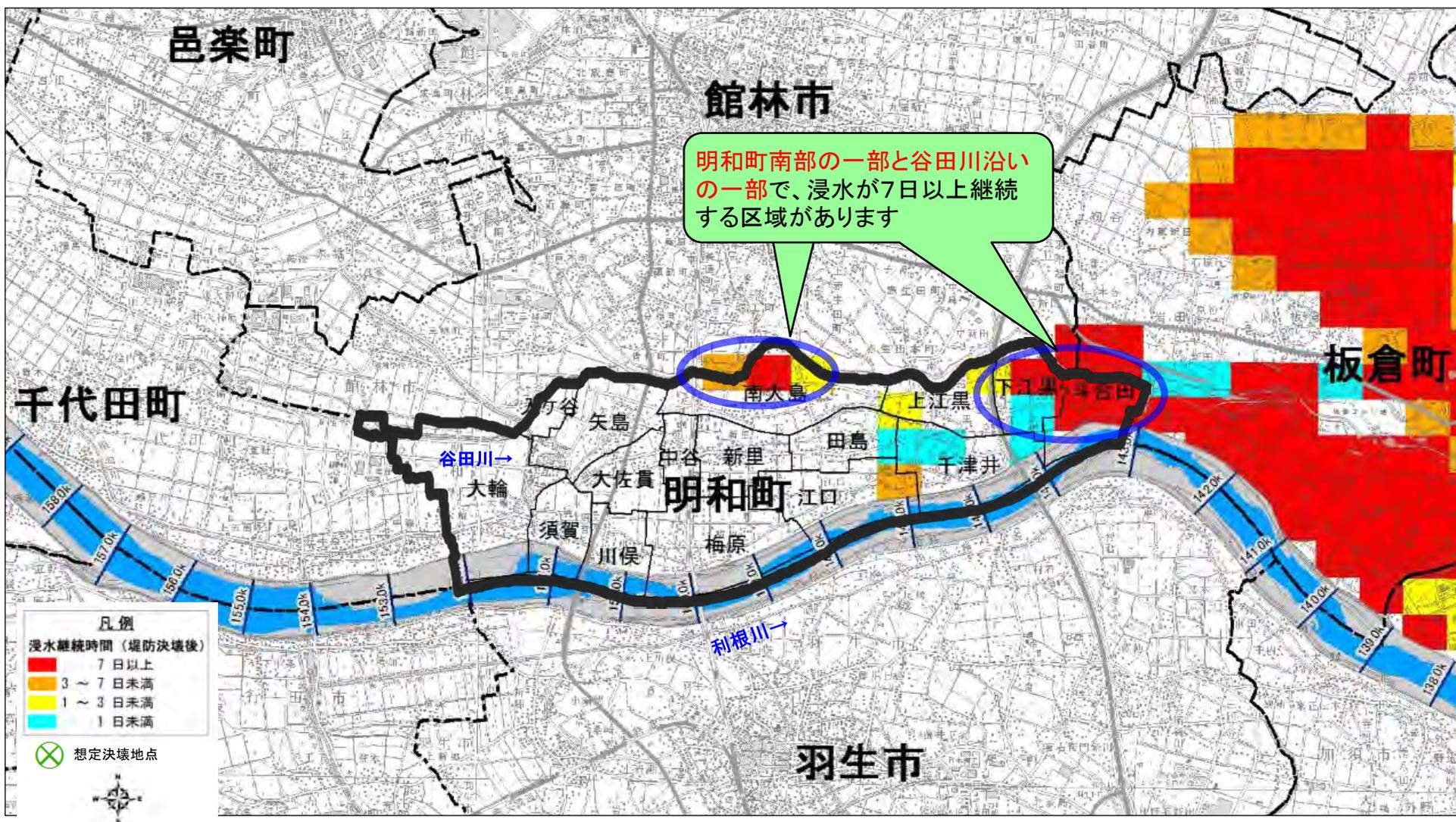
<拡大図>



渡良瀬遊水地周囲堤右岸4.5K地点で決壊した場合、明和町の一部では、浸水継続時間が長期間(7日以上)になると想定される区域があります。これらの区域を含め、浸水が3日以上継続する区域では、孤立化するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要となります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。
 ※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
 浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

渡良瀬遊水地周囲堤(第1調節池)4.5K地点(加須市)で決壊した場合に明和町で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区 (浸水継続時間図:拡大図)

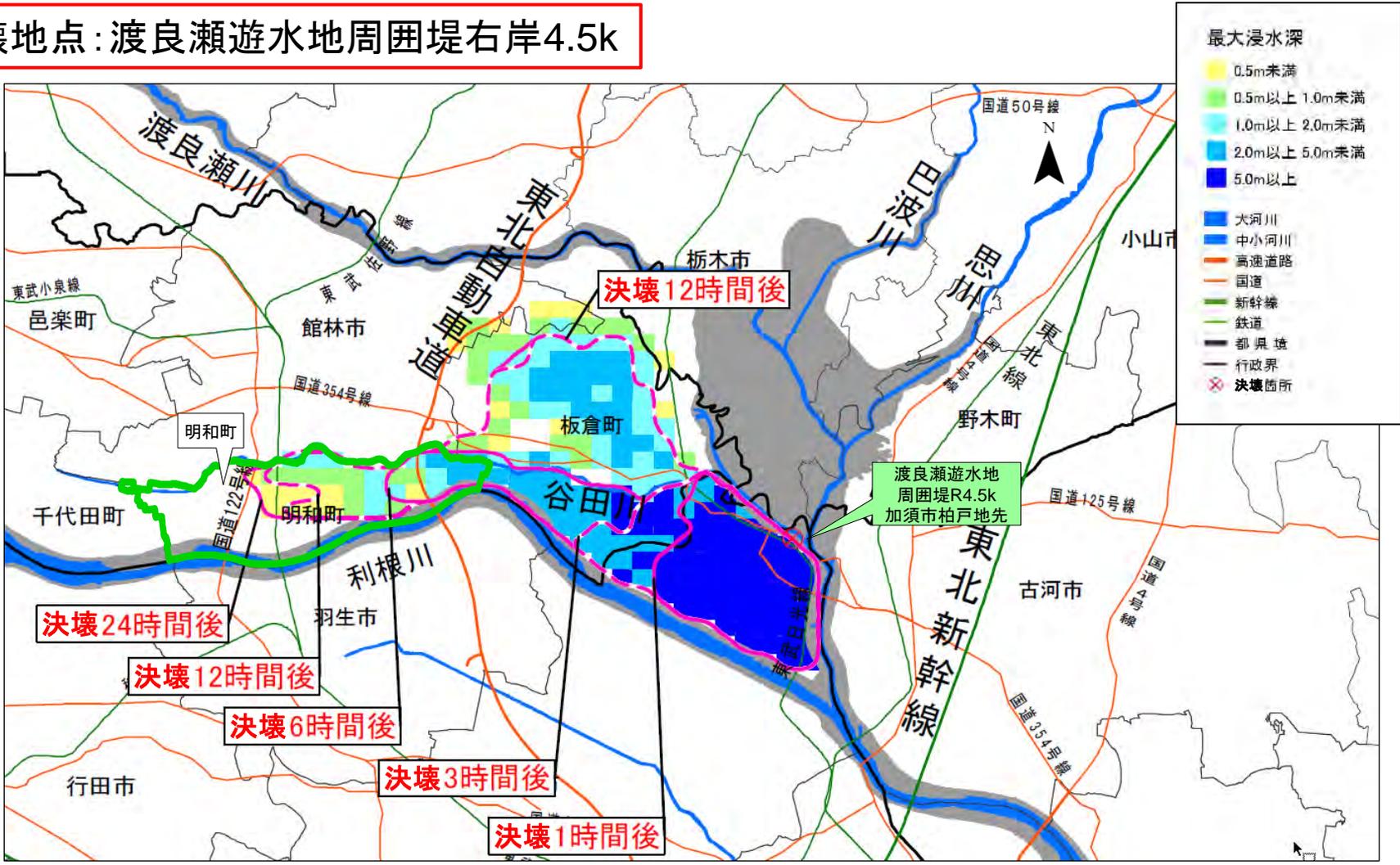


※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

渡良瀬遊水地周囲堤(第1調節池)4.5K地点(加須市)で決壊した場合の氾濫水到達時間図

決壊地点: 渡良瀬遊水地周囲堤右岸4.5k

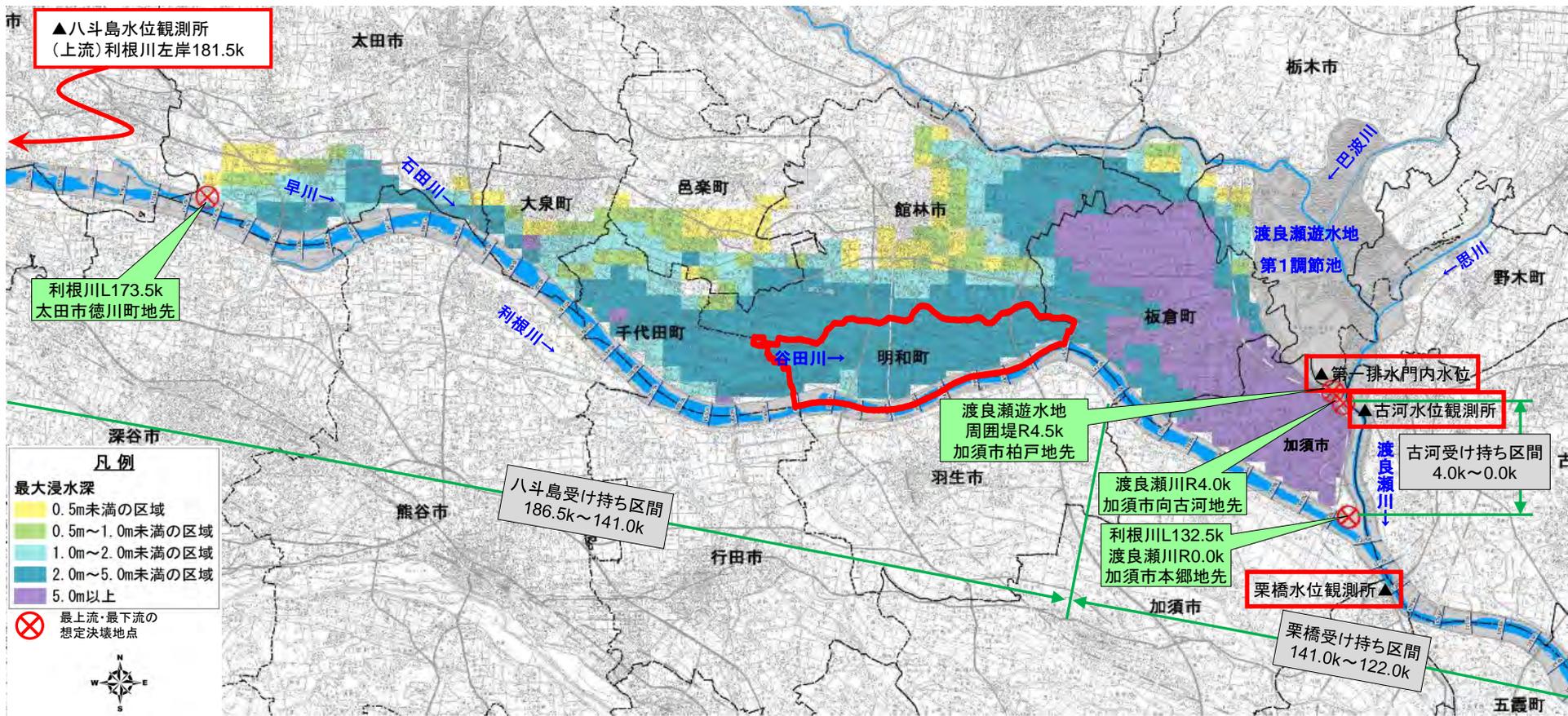


渡良瀬遊水地周囲堤右岸4.5k地点で決壊した場合、3~6時間の間で明和町に氾濫水が到達する可能性があります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

**(参考)利根川左岸、渡良瀬川右岸、渡良瀬遊
水地周囲堤右岸で決壊した場合の浸水深と浸
水継続時間の最大包絡**

明和町に氾濫水が到達する可能性がある範囲(浸水深の最大包絡図)



<利根川(左岸)>

- ◎決壊した場合に明和町まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 左岸173.5k～132.5k (太田市、大泉町、千代田町、明和町、板倉町、加須市)
- ◎明和町が注視すべき水位観測所
 - ・「八斗島」「栗橋」観測所

<渡良瀬川(右岸)>

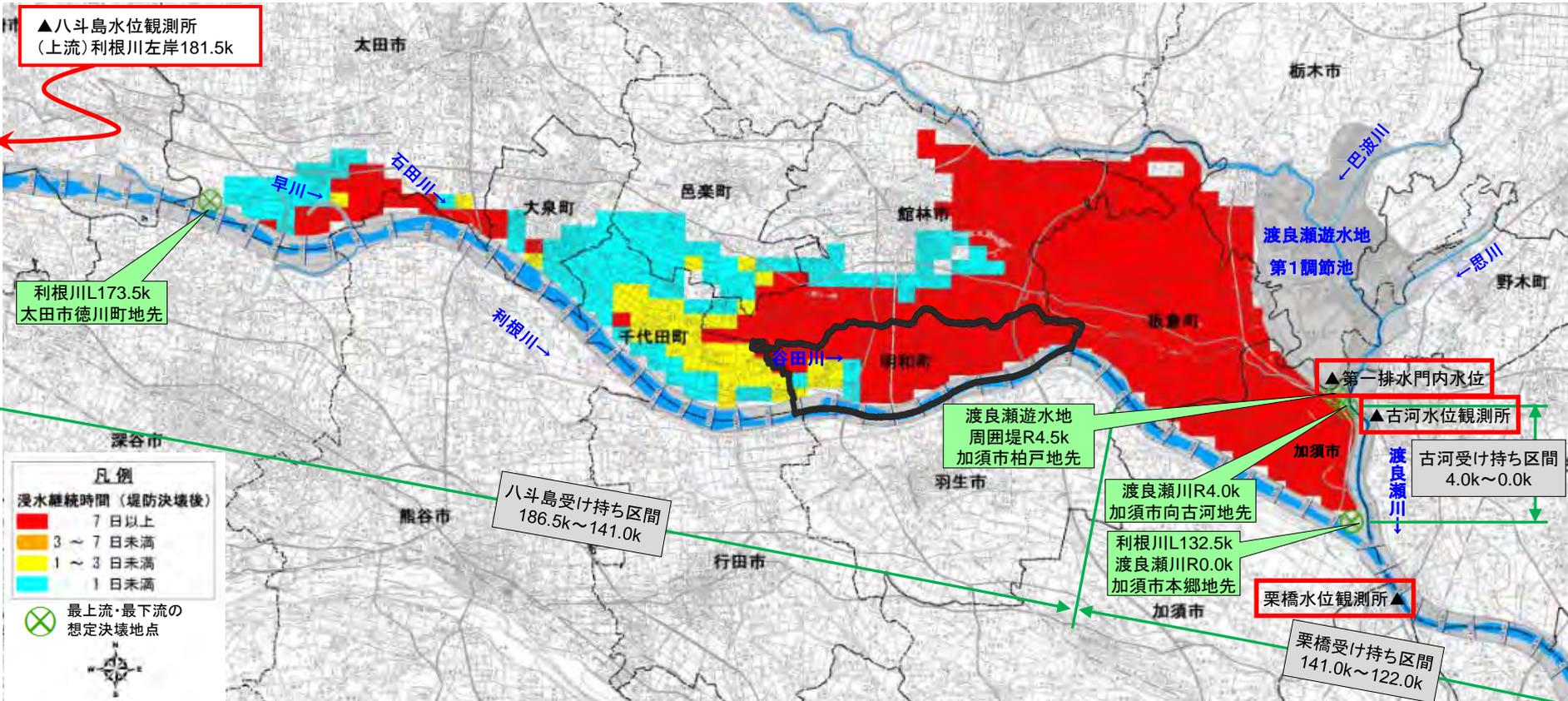
- ◎決壊した場合に明和町まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 渡良瀬川右岸4.0k～0.0k (加須市)
- ◎明和町が注視すべき水位観測所
 - ・「古河」観測所

<渡良瀬遊水地周囲堤(第1調節池)>

- ◎決壊した場合に明和町まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 渡良瀬遊水地周囲堤 右岸4.5k(加須市)
- ◎明和町が注視すべき水位観測所
 - ・第1調節池「第一排水門内水位」観測所

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

明和町に氾濫水が到達する可能性がある範囲(浸水継続時間の最大包絡図)



<利根川(左岸)>

- ◎決壊した場合に明和町まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 左岸173.5k～132.5k (太田市、大泉町、千代田町、明和町、板倉町、加須市)
- ◎明和町が注視すべき水位観測所
 - ・「八斗島」「栗橋」観測所

<渡良瀬川(右岸)>

- ◎決壊した場合に明和町まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 渡良瀬川右岸4.0k～0.0k (加須市)
- ◎明和町が注視すべき水位観測所
 - ・「古河」観測所

<渡良瀬遊水地周囲堤(第1調節池)>

- ◎決壊した場合に明和町まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 渡良瀬遊水地周囲堤4.5k (加須市)
- ◎明和町が注視すべき水位観測所
 - ・第1調節池「第一排水門内水位」観測所

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 ※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。